

令和4年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び(看護)小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業 報告書

参考資料

調査票（定期巡回サービス事業所調査）

調査票（定期巡回サービス利用者調査）

調査票（小多機事業所調査）

調査票（小多機利用者調査）

調査票（保険者調査）

アンケート調査結果（単純集計）（定期巡回サービス事業所調査）

アンケート調査結果（単純集計）（定期巡回サービス利用者調査）

アンケート調査結果（単純集計）（小多機事業所調査）

アンケート調査結果（単純集計）（小多機利用者調査）

アンケート調査結果（単純集計）（保険者調査）

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所調査

ご回答にあたって

- ・特に断りのない限り、令和4年10月1日時点の状況をご回答ください。
- ・以下、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を「定期巡回サービス」と表します。
- ・数字でご回答いただく項目について、「0」と回答する場合、空欄とせず「0」をご記入ください。

問1 回答者情報

問1(1) 調査票に記載の「調査票番号」をご記入ください。

調査票番号		(半角数字)
-------	--	--------

問1(2) ご回答いただく方についてお答えください。

事業所名		
法人名		
担当者名		
電話番号		(半角数字)
メールアドレス		(半角英数字)

問2 事業所の基礎情報

問2(1) 事業を開始した年月をお答えください。（数字を入力）

平成 年 月 または 令和 年 月

※平成か令和、あてはまる欄にご回答ください

問2(2) 法人種別をお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 社会福祉法人（社協以外）	6. 株式会社以外の営利法人	
2. 社会福祉協議会(社協)	7. 地方公共団体	
3. 医療法人	8. 社団法人・財団法人	
4. 特定非営利活動法人	9. 協同組合	
5. 株式会社	10. その他	
→その他の具体的な内容（入力欄）		

問2(3) 令和4年10月1日時点で、貴事業所が属する法人が提供しているサービス及び併設サービス（※）をお答えください。
（あてはまるもの全てに○）

※ 貴事業所と同一敷地内又は隣接する敷地において提供されているサービス

	同一法人	併設		同一法人	併設
1 提供しているサービスはない			20 看護小規模多機能型居宅介護		
2 訪問介護			21 介護老人福祉施設		
3 訪問入浴介護			22 介護老人保健施設		
4 訪問看護			23 介護療養型医療施設		
5 訪問リハビリテーション			24 介護医療院		
6 通所介護			25 病院		
7 通所リハビリテーション			26 診療所（在宅療養支援診療所）		
8 短期入所生活介護・療養介護			27 診療所（「26」以外）		
9 特定施設入居者生活介護			28 歯科診療所		
10 福祉用具貸与・販売			29 サービス付き高齢者向け住宅		
11 居宅介護支援			30 有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅は除く）		
12 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（貴事業所を除く）			31 養護老人ホーム		
13 夜間対応型訪問介護			32 軽費老人ホーム（ケアハウス、A、B）		
14 地域密着型通所介護			33 地域包括支援センター（在宅介護支援センター）		
15 認知症対応型通所介護			34 総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当）		
16 小規模多機能型居宅介護			35 総合事業（訪問型サービス（「34」以外））		
17 認知症対応型共同生活介護			36 総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当）		
18 地域密着型特定施設入居者生活介護			37 総合事業（通所型サービス（「36」以外））		
19 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護			38 総合事業（その他の生活支援サービス）		

問2(4) 貴事業所と同じサービス提供実施圏域に夜間対応型訪問介護（以下、「夜間訪問」と表します。）事業所がある場合、箇所数を回答してください（0箇所の場合は「0」と回答してください）。（令和4年10月1日時点）（数字を入力）

夜間訪問 箇所

問2(5) 貴事業所は夜間訪問の指定を併せて受けていますか。（令和4年10月1日時点）（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 受けている

2. 受けていない

問2(6) 貴事業所の訪問看護サービスの提供類型をお答えください。（令和4年10月1日時点）（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 連携型 → 問2(7)へ

2. 一体型 → 問2(8)へ

※問2(6)で「1. 連携型」と回答した方に伺います

問2(7) 貴事業所と連携している訪問看護事業所の数をお答えください。（令和4年10月1日時点）（数字を入力）

1. 連携している同一法人の事業所

2. 連携している他一法人の事業所

箇所

箇所

※問2(6)で「2. 一体型」と回答した方に伺います

問2(8) 介護保険による訪問看護サービスが必要な利用者を受け入れる場合に、以下のケースにおいては、定期巡回サービスまたは併設の訪問看護のどちらで対応することが多いでしょうか。（各項目について定期巡回サービス・併設の訪問看護のどちらかに○）

	回答欄（どちらかに○）	
	定期巡回サービス	併設の訪問看護
1. 要介護度が高い場合（要介護3・4・5）		
2. 訪問回数が多い場合		
3. 訪問時間が長い場合		
4. 事業所からの移動時間が長い場合		
5. 支給限度基準額の制限がある場合		
6. 新規利用の場合		

上記の他、貴事業所において定期巡回サービスまたは併設の訪問看護で対応することを判断する基準等があれば記入してください。

定期巡回サービス	
併設の訪問看護	

全員に伺います

問2(9) 貴事業所における、令和4年10月1日時点の要介護度別の利用者数について回答してください。（数字等を記入）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
					0
人	人	人	人	人	人

問2(10) 貴事業所の昨年度（の会計年度）の収支差率について回答してください。（一つに○）

※必要に応じて貴事業所の法人に確認のうえ、ご回答ください。

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. - 10%以下	
2. - 10%より上～- 5%以下	
3. - 5%より上～0%未満	
4. 0%以上～5%未満	
5. 5%以上～10%未満	
6. 10%以上	
7. 不明（把握していない場合も含む）	

※貴事業所の会計年度に準じて回答してください。

※収支差率の計算方法：（介護サービスの収益額－介護サービスの費用額） / 介護サービスの収益額

※収支差率の計算では、併設事業所や総合事業による収益・費用や本社・本部経費などを除いた金額を計上してください。

（按分基準は貴事業所又は法人の基準で按分してください）

問3 サービス提供体制の確保について

問3(1) 令和4年10月1日時点の、貴事業所の職員数（※）を回答してください。（数字を入力）

※貴事業所における契約上の勤務時間が、貴事業所において常勤の従業者が1週間に勤務すべき時間数以上である場合は常勤職員、未満である場合は非常勤職員としてください（雇用形態によらない。派遣職員も含める。）。

	常勤※1 (実人数)		非常勤※1 (実人数)
訪問介護員	人		人
保健師・看護師・准看護師	人		人
オペレーター（専任）	人		人
管理者	人		人
計画作成責任者	人		人

問3(2) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、採用した職員数（※）と、退職した職員数をお答えください。（数字を入力）

※ 法人本部等で一括して職員を採用している場合は、令和3年度中に貴事業所に新しく配置された職員数をお答えください。

	採用者数 (実人数)		退職者数 (実人数)
訪問介護員	人		人
保健師・看護師・准看護師	人		人
オペレーター（専任）	人		人
管理者	人		人
計画作成責任者	人		人

問3(3) 貴事業所において適正と考える職員数をお答えください。（数字を入力）

	現在の 職員数 (実人数)		適正と考える 職員数 (実人数)		(参考値) 職員数の差
訪問介護員	0 人		人		0 人
保健師・看護師・准看護師	0 人		人		0 人
オペレーター（専任）	0 人		人		0 人
管理者	0 人		人		0 人
計画作成責任者	0 人		人		0 人

※問3(4)～(12)は必要に応じて貴事業所の法人に確認のうえ、ご回答ください。

問3(4) 令和4年10月1日時点で、求人していますか。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. 求人している	→問3(5)へ
2. まだ求人していないが令和4年度中に求人する予定がある	問3(11)へ
3. 求人しておらず、予定もない	

--

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方に伺います

問3(5) 求人に利用している媒体等をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 自社募集 (ホームページ等)	
2. 求人サイトや雑誌への出稿	
3. 公共職業安定所 (ハローワーク) での募集	
4. 人材紹介会社への依頼	
5. 人材派遣会社への派遣依頼	
6. 法人本部等への採用・人員補充依頼	
7. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)	

問3(6) 問3(5)の選択肢のうち、最も長い期間求人しているもの、及び求人開始年月をお答えください。

①最も長い期間求人しているもの 問3(5)の選択肢 番

②最も長い期間求人しているものの求人開始年月

令和 年 月

問3(7) 求人により、令和5年3月31日までに採用を希望している人数をお答えください。(数字を入力)

訪問介護員		人
保健師・看護師・准看護師		人
オペレーター (専任)		人
管理者		人
計画作成責任者		人

問3(8) 求人の際に付している条件があればお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 訪問介護員としての実務経験がある	
2. 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がある	
3. 有資格である（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	
4. 夜間帯の勤務ができる	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	
6. 特になし	

問3(9) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、求人に対して応募があったものの採用に至らなかったケースの有無についてお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. あった → 問3(10)へ	
2. なかった →問3(11)へ	

※法人本部による採用等で、詳しい状況がわからない場合は空欄としてください。 →問3(11)へ

※問3(9)で採用に至らなかったケースがあった場合

問3(10) 応募に対して採用に至らなかった理由をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 訪問介護員としての実務経験がなかった	
2. 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がなかった	
3. 有資格でなかった（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	
4. 夜間帯の勤務ができなかった	
5. 業務への適性がなかった（利用者の状態に応じた柔軟な対応やコミュニケーション能力等）	
6. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	
7. わからない（法人本部による一括採用等）	

全員に伺います

問3(11) 職員の確保・定着にあたって、実施している対策はありますか。また、実施した対策のうち、効果を感じているものはどれですか。
職員の確保・定着のための取組についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

	実施している	効果を感じている
1. 待遇の改善（給与・賞与等）		
2. 休日の取得しやすさの改善		
3. 柔軟な勤務時間制度の整備（時短勤務制度等）		
4. 休職制度の整備		
5. 採用直後のフォローの充実（当初の指導や研修・引継ぎ等）		
6. スキルアップのための支援（研修の実施や研修参加支援等）		
7. 業務の効率化（機械やICTの活用等）		
8. 職員同士のコミュニケーション機会の充実		
9. 職場の雰囲気の改善		
10. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）		
11. 特になし		

効果を感じている取組が「特になし」の場合 → 問4(1)へ

※問3(11)で「効果を感じている」取組が1つ以上あると回答した方に伺います

問3(12) 問3(11)で効果を感じているとお答えの取組のうち、最も効果を感じている取組について、具体的にどのような取組をされて効果を感じられているのかお答えください。

①最も効果を感じている取組 問3(11)の選択肢 番

②具体的な取組内容

（例）入職後短期間での離職を減らすために、入職後1か月間を育成期間として、夜間だけでなく日中も先輩職員とのペアで訪問する制度とした。入職した職員から、業務を覚えるだけでなく、先輩職員との関係が作れるということで安心感があると聞いている。

問4 利用者の確保について

問4(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、新たに貴事業所の定期巡回サービスの利用を開始した人の数と、貴事業所の定期巡回サービスの利用を開始する前に利用していたサービスの内訳をお答えください。0人の場合は、0と記入してください。（数字を入力）

①定期巡回サービスの利用を開始した人 ※利用開始時点の要介護度別に回答してください。

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
					0
人	人	人	人	人	人

②定期巡回サービスの利用を開始する前に利用していたサービスの内訳

①でのご回答： 定期巡回サービスの利用を開始した人 0 人

うち 在宅サービス※		人
介護老人福祉施設（地域密着型を含む）		人
介護老人保健施設		人
介護医療院・介護療養型医療施設		人
特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）		人
認知症対応型共同生活介護		人
医療機関（入院）		人
介護保険サービス等なし（医療機関（入院）の利用者を除く）		人
わからない		人
その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）		人

その他の具体的な内容

- ※以下のサービスを指します。
- ・訪問系サービス…訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、
（自事業所以外の）定期巡回サービス、夜間訪問 等
 - ・通所系サービス…（地域密着型）通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション等
 - ・短期入所系サービス…短期入所生活介護、短期入所療養介護 等
 - ・多機能系サービス他…（看護）小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与 等

問4(2) 貴事業所の、今後の利用者の確保についてお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 現在よりも利用者数を増やしたい → 問4(3)へ

2. 現在の利用者数を維持したい → 問4(7)へ

3. 現在よりも利用者数を減らしたい → 問4(5)へ

※問4(2)で「1. 現在よりも利用者数を増やしたい」と回答した方に伺います

問4(3) 令和5年3月31日までに、何人まで増やしたいと考えますか。（数字を入力）

①増やしたい人数(増加後の総数) 人 →(参考)現在の利用者数との差し引き 0 人

②要介護度別の増やしたい人数をお答えください。（要介護度別による希望がない場合は空欄としてください）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
					0
人	人	人	人	人	人

問4(4) 新規のサービス利用者を増やすために今後行う予定の取組についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	
2. 医療機関への周知・営業活動を行う	
3. 通常の事業の実施地域を拡大する	
4. 保険者と連携しセミナーの開催や案内・事例集の作成等を行い、サービスを周知する	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	
6. 特になし → 問4(7)へ	

※問4(2)で「3. 現在よりも利用者数を減らしたい」と回答した方に伺います

問4(5) 令和5年3月31日までに、何人まで減らしたいと考えますか。（数字を入力）

①減らしたい人数(減少後の総数) 人 →(参考)現在の利用者数との差し引き 0 人

②要介護度別の減らしたい人数をお答えください。（要介護度別による希望がない場合は空欄としてください）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
					0
人	人	人	人	人	人

問4(6) 現在よりも利用者数を減らしたい理由をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 十分な職員数の確保が難しい（職員の退職の予定がある等）	
2. 職員1人あたりの業務量が多い	
3. 居宅までの距離が遠い利用者が多いため、採算が合わない	
4. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

全員に伺います

問4(7) 新規のサービス利用者を増やすにあたって、現在または過去に行っている取組をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	
2. 医療機関への周知・営業活動を行う	
3. 通常の事業の実施地域を拡大する	
4. セミナーの開催や案内・事例集の配布を行う	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	
6. 特になし → 問4(9)へ	

※問4(7)で「1.」～「5.」と回答した方に伺います

問4(8) 問4(7)で回答した工夫のうち、特に効果的だった内容について、具体的にお答えください。

全員に伺います

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、ケアマネジャー等から利用者やご家族に対して定期巡回サービスを紹介したものの利用開始に至らなかったケースについて、その理由として貴事業所にて把握している件数をお答えください。（「1.」～「11.」の場合は数字を入力、「12.」「13.」の場合はあてはまるもの全てに○）

①紹介したものの、利用開始に至らなかったケース 件

②利用開始に至らなかった理由（あてはまる件数）

1. 訪問介護、夜間対応、訪問看護等の定期巡回サービスと併用できないサービスを利用しており、利用者が現在のサービスの事業所や担当者を変えたくなかった		件
2. 通所介護、訪問入浴等の定期巡回サービスと併用できるサービスであっても、支給限度基準額内で利用できる回数を減らしたくなかった		件
3. 現在の利用しているサービスで十分に利用者のニーズに対応できていた		件
4. 認知症等の症状が重く、自事業所での対応が困難であった		件
5. 利用者が施設・居住系サービスを希望していた		件
6. 家族が施設・居住系サービスを希望していた		件
7. 経済的負担が大きかった		件
8. 利用者や家族にサービスの内容を十分に理解してもらえなかった		件
9. 利用者が入院した		件
10. 自事業所の職員が足りなかった（受け入れるのに必要な人員が不足していた）		件
11. その他（下の入力欄にそれぞれ具体的な内容を記入）		件
12. 理由は把握していない		(あてはまる場合に○)
13. 利用開始に至らなかったケースはない		(あてはまる場合に○)

問5 サービスの質の維持・向上について

問5(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間の介護・医療連携推進会議の開催回数をお答えください。(数字を入力)

開催回数（書面開催も含む）	
うち、書面開催	

問5(2) 直近2回の介護・医療連携推進会議の状況を回答してください。(選択肢についてはあてはまるもの全てに○)

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日		開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面		
議 題 (選 択 ※)									2. 書面				
									3. オンライン				
									4. その他				
	その他								内容				
※議題の選択肢（以下の項目から選択）													
1. 利用者の新たな役割を考える場 2. 利用者の困りごとを相談する場 3. 利用者に限らず困りごとを相談する場 4. 家族の意向や要望を確認する場 5. 医療との連携を考える場 6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場 7. 地域の課題や防災等について考える場 8. 今後の地域の姿について考える場 9. 学生や教員の学習の場 10. 専門職の学習の場 11. 住民の学習の場（専門職や学識経験者からの学びの場） 12. 知り合いを増やすことができる場（新たな連携への出会いの場） 13. 地域にいる人材の発掘・活用（元気な高齢者、子育て中の親、 広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘） 14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場 15. 地域主催の行事について話し合う場													
構成員の総数（貴事業所の職員は除く）（数字を入力）											0		人
① うち、利用者												人	
② うち、利用者の家族												人	
③ うち、地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）												人	
④ うち、市区町村職員												人	
⑤ うち、地域包括支援センター職員												人	
⑥ うち、定期巡回サービスについて知見を有する者												人	
具体的な内容													
⑦ うち、社会福祉協議会職員												人	
⑧ うち、医療専門職												人	
⑨ その他												人	
具体的な内容													
構成員からの会議での要望や意見等													
発言者（構成員から番号を記入）					発言内容								
構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無（1つ回答）													
1. サービス内容等の改善を行った													
改善内容													
2. サービス内容等の改善を行わなかった													
理由													

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日	開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面		
議 題 (選 択 ※)										2. 書面		
										3. オンライン		
										4. その他		
	その他									内容		
※議題の選択肢(以下の項目から選択) 1. 利用者の新たな役割を考える場 2. 利用者の困りごとを相談する場 3. 利用者に限らず困りごとを相談する場 4. 家族の意向や要望を確認する場 5. 医療との連携を考える場 6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場 7. 地域の課題や防災等について考える場 8. 今後の地域の姿について考える場 9. 学生や教員の学習の場 10. 専門職の学習の場 11. 住民の学習の場(専門職や学識経験者からの学びの場) 12. 知り合いを増やすことができる場(新たな連携への出会いの場) 13. 地域にいる人材の発掘・活用(元気な高齢者、子育て中の親、広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘) 14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場 15. 地域主催の行事について話し合う場												
構成員の総数(貴事業所の職員は除く)(数字を入力)											0	人
① うち、利用者											人	
② うち、利用者の家族											人	
③ うち、地域住民の代表(自治会役員や民生委員等)											人	
④ うち、市区町村職員											人	
⑤ うち、地域包括支援センター職員											人	
⑥ うち、定期巡回サービスについて知見を有する者											人	
具体的な内容												
⑦ うち、社会福祉協議会職員											人	
⑧ うち、医療専門職											人	
⑨ その他											人	
具体的な内容												
構成員からの会議での要望や意見等												
発言者(構成員から番号を記入)					発言内容							
構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無(1つ回答)												
1. サービス内容等の改善を行った												
改善内容												
2. サービス内容等の改善を行わなかった												
理由												

問5(3) 令和3年度の介護・医療連携推進会議を活用した外部評価の状況を回答してください。

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日	開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面		
議 題 (選 択 ※)										2. 書面		
										3. オンライン		
										4. その他		
	その他									内容		
※議題の選択肢(以下の項目から選択) 1. 利用者の新たな役割を考える場 2. 利用者の困りごとを相談する場 3. 利用者に限らず困りごとを相談する場 4. 家族の意向や要望を確認する場 5. 医療との連携を考える場 6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場 7. 地域の課題や防災等について考える場 8. 今後の地域の姿について考える場 9. 学生や教員の学習の場 10. 専門職の学習の場 11. 住民の学習の場(専門職や学識経験者からの学びの場) 12. 知り合いを増やすことができる場(新たな連携への出会いの場) 13. 地域にいる人材の発掘・活用(元気な高齢者、子育て中の親、広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘) 14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場 15. 地域主催の行事について話し合う場												
構成員の総数(貴事業所の職員は除く)(数字を入力)											0	人
① うち、利用者											人	
② うち、利用者の家族											人	
③ うち、地域住民の代表(自治会役員や民生委員等)											人	
④ うち、市区町村職員											人	
⑤ うち、地域包括支援センター職員											人	
⑥ うち、定期巡回サービスについて知見を有する者											人	
具体的な内容												
⑦ うち、社会福祉協議会職員											人	
⑧ うち、医療専門職											人	
⑨ その他											人	
具体的な内容												

令和3年度自己評価において「できていないことが多い」又は「全くできていない」とした項目（あてはまるもの全てに○）		
1. 理念の明確化		
2. 適切な人材の育成		
3. 適切な組織体制の構築		
4. 適切な情報提供・共有のための基盤整備		
5. 安全管理の徹底		
6. 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成		
7. 利用者の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し		
8. 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供		
9. 共同ケアマネジメントの実践		
10. 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献		
11. 地域への積極的な情報発信及び提案		
12. 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画		
13. 結果評価		
上記項目に対する外部評価コメント		
発言者（構成員から番号を記入）		発言内容
外部評価コメントをもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無（1つ回答）		
1. サービス内容等の改善を行った		
改善内容		
2. サービス内容等の改善を行わなかった		
理由		

問6 サービス終了後の状況について

問6(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、貴事業所の定期巡回サービスの利用を終了した人の人数と、貴事業所の定期巡回サービス利用終了後の状況をお答えください。0人の場合は、0と記入してください。（数字を入力）

① 定期巡回サービスの利用を終了した人 ※終了時点の要介護度別に回答してください。

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
					0
人	人	人	人	人	人

② 定期巡回サービスの利用を終了した人の終了後の状況

①でのご回答： 定期巡回サービスの利用を終了した人

0 人

うち 在宅（介護保険サービスの終了、別の在宅サービス等への移行）

人

施設・居住系サービスへ移行※

人

→ 1人以上の場合は問6(2)へ

医療機関へ入院

人

死亡（サービス終了の契機が死亡の場合）

人

わからない

人

その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

人

その他の具体的な内容

※ 介護老人福祉施設（地域密着型を含む）、介護老人保健施設、介護医療院・介護療養型医療施設、特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）、認知症対応型共同生活介護を指します。

※問6(1)で「施設・居住系サービスへ移行」が1名以上いると回答した方に伺います

問6(2) 施設・居住系サービスへ移行した人について、利用者本人（又はその家族等）は在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数をお答えください。（それぞれ数字を入力）

問6(1)でのご回答： 施設・居住系サービスへ移行した人

0 人

①うち、在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数

人

→ 1人以上の場合は問6(3)へ

②移行した施設・居住系サービスの内訳

介護老人福祉施設（地域密着型を含む）

人

介護老人保健施設

人

介護医療院・介護療養型医療施設

人

特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）

人

認知症対応型共同生活介護

人

※問6(2)で「在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数」が1名以上いると回答した方にお伺いします

問6(3) 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した利用者のうち、直近5人について施設・居住系サービスへ移行することになった主な理由をお答えください。（それぞれあてはまるもの全てに○）

回答欄（それぞれあてはまるもの全てに○）					
	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
経済的理由により負担額の低いサービスを選択したため					
医師により他のサービスの方が適していると判断されたため					
医療依存度が高くなったため					
認知症が重度化したため					
家族にとって利用者の介護負担が大きいため					
家族（世帯）の問題のため（主介護者の死去・別離、利用者に対する家族からの虐待など）					
その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）					

その他の具体的な内容

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

1人以上「医療依存度が高くなったため」に○がある場合 → 問6(4)へ

1人以上「認知症が重度化したため」に○がある場合 → 問6(5)へ

※問6(3)で1人以上「医療依存度が高くなったため」に○がある方にお伺いします

問6(4) 利用者の医療依存度が高くなった際に、貴事業所では対応できなかったことについてお答えください。（下の入力欄に具体的な内容を記入）

※問6(4)の1人目～5人目のうち、該当者それぞれについて、状態や対応できなかった内容をお答えください。

例：毎日の喀痰吸引が必要な状態になったため、自事業所の職員だけでは対応できなくなったため

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

※問6(3)で1人以上「認知症が重度化したため」に○がある方にお伺いします

問6(5) 利用者の認知症が重度化した際に、貴事業所では対応できなかったことについてお答えください。（下の入力欄に具体的な内容を記入）

※問6(3)の1人目～5人目のうち、該当者それぞれについて、状態や対応できなかった内容をお答えください。

例：徘徊（ひとり歩き）する頻度が増える等、常に介護が必要な状態になったため

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お答えいただいた内容に関して、お問い合わせさせていただく場合がございます。
お忙しい中恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ご利用者様満足度調査

ご回答にあたって

- ・この調査は、全国の定期巡回・随時対応型訪問介護看護を利用されている利用者ご本人またはそのご家族等の主な介護者の方(ご本人の視点で回答可能な方)を対象に、全国の定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスの質の向上に向けた施策の検討のために行います。
- ・回答内容は、個人の特定できない状態で統計的に処理いたします。ご回答いただいた内容が事業所に開示されることはございませんので、率直にご回答ください。
- ・令和4年10月1日時点の状況をご回答ください。
- ・この調査は右記のQRコードをスマートフォンで読み取り、直接回答頂くことも可能です。 ➡回答用QRコード
- 直接回答された場合は事業所の職員にお伝えください。その際にこの用紙をご提出頂く必要はございません。(URL <https://questant.jp/q/teijun>)
- ・ご記入に際し、ご不明な点は下記までお問い合わせください。



【調査事務局】一般社団法人 全国定期巡回・随時対応型訪問介護看護協議会 事務局
「令和4年度老健事業担当」まで
TEL : 03-6630-7488 E-Mail: info@24h-care.com

問1 あなた(回答者)についてお聞きします。

(1) 本アンケートに回答いただいているあなたは、サービス利用者ご本人ですか。(1つに○)

1. 本人	2. 家族等主な介護者の方 (ご本人から見た続柄:)
-------	-----------------------------

(2) あなたは、主に誰から介護を受けていますか。(1つに○)

1. 同居の配偶者・パートナー	2. 同居の子
3. 同居の子の配偶者	4. 同居の父母
5. 同居のその他親族	6. 別居の家族等
7. 事業者(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の職員)	
8. その他(その他の内容:)	

(3) サービス利用者ご本人の家族構成を教えてください。(1つに○)

1. 1人暮らし → 【問2(1)】へ	2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	4. 子世帯との同居または隣居
5. その他(その他の内容:)	

(4) ご家族と同居されている方に伺います。ご家族がお勤めに出られるなどで、日中にサービス利用者ご本人が一人で生活されることはありますか。(1つに○)

1. 日中は一人であることが多い	2. 日中も同居家族といることが多い
------------------	--------------------

問2 ご利用中のサービスの印象についてお聞きします。

(1) ご利用中のサービスについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つ回答)

① その日の要望に応じた、臨機応変なサービスを提供してもらえている。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

② いつでも対応してもらえる安心感がある。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

③ 定期的な訪問(定期訪問)と、必要に応じた訪問(随時訪問)とを一括で受けることができるため煩わしさが無い。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

④ 在宅生活を続ける助けになってくれている。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑤ サービスを利用することで、家族が安心できていると感じる。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑥ 施設に比べて料金が安いので、助かっていると感じる。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑦ なじみの担当者に対応してもらえるので安心感がある。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問3 ご利用中のサービスについてお聞きします。

(1) 対応の時間帯ごとに、どのくらい家族の負担軽減につながっていると思いますか。(それぞれ1つ回答)

① 日中(午前8時～午後8時)の時間帯

1. と思う	2. まあと思う	3. あまりそう思わない	4. 全くそう思わない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 夜間・深夜・早朝(午後8時～翌日午前8時)の時間帯

1. と思う	2. まあと思う	3. あまりそう思わない	4. 全くそう思わない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

(2) 緊急時の要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。(それぞれ1つ回答)

① 緊急時の連絡(随時コール)による相談

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 緊急時の連絡に応じた訪問(随時訪問)

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

(3) 支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。(それぞれ1つ回答)

① トイレや寝返り等の介助

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 水分補給や室温管理、食事の準備等の生活支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

③ 服薬介助(おくすりの服用の支援等)

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

④ 入浴、整容(着替え・身だしなみ)の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、添付の封筒に入れ、封をして、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の職員にお渡しください。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
小規模多機能型居宅介護事業所調査

ご回答にあたって

- ・特に断りのない限り、令和4年10月1日時点の状況をご回答ください。
- ・以下、「小規模多機能型居宅介護事業所調査」を「小多機」と表します。
- ・数字でご回答いただく項目について、「0」と回答する場合、空欄とせず「0」をご記入ください。

問1 回答者情報

問1(1) 調査票に記載の「調査票番号」をご記入ください。

調査票番号		(半角数字)
-------	--	--------

問1(2) ご回答いただく方についてお答えください。

事業所名		
法人名		
担当者名		
電話番号		(半角数字)
メールアドレス		(半角英数字)

問2 事業所の基礎情報

問2(1) 事業を開始した年月をお答えください。（数字を入力）

平成 年 月 または 令和 年 月
※平成か令和、あてはまる欄にご回答ください

問2(2) 法人種別をお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 社会福祉法人（社協以外）	6. 株式会社以外の営利法人	
2. 社会福祉協議会（社協）	7. 地方公共団体	
3. 医療法人	8. 社団法人・財団法人	
4. 特定非営利活動法人	9. 協同組合	
5. 株式会社	10. その他	
→その他の具体的な内容（入力欄）		

問2(3) 令和4年10月1日時点で、貴事業所が属する法人が提供しているサービス及び併設サービス（※）をお答えください。
（あてはまるもの全てに○）

※ 貴事業所と同一敷地内又は隣接する敷地において提供されているサービス

	同一法人	併設		同一法人	併設
1 提供しているサービスはない			20 看護小規模多機能型居宅介護		
2 訪問介護			21 介護老人福祉施設		
3 訪問入浴介護			22 介護老人保健施設		
4 訪問看護			23 介護療養型医療施設		
5 訪問リハビリテーション			24 介護医療院		
6 通所介護			25 病院		
7 通所リハビリテーション			26 診療所（在宅療養支援診療所）		
8 短期入所生活介護・療養介護			27 診療所（「26」以外）		
9 特定施設入居者生活介護			28 歯科診療所		
10 福祉用具貸与・販売			29 サービス付き高齢者向け住宅		
11 居宅介護支援			30 有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅は除く）		
12 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			31 養護老人ホーム		
13 夜間対応型訪問介護			32 軽費老人ホーム（ケアハウス、A、B）		
14 地域密着型通所介護			33 地域包括支援センター（在宅介護支援センター）		
15 認知症対応型通所介護			34 総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当）		
16 小規模多機能型居宅介護（貴事業所を除く）			35 総合事業（訪問型サービス（「34」以外））		
17 認知症対応型共同生活介護			36 総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当）		
18 地域密着型特定施設入居者生活介護			37 総合事業（通所型サービス（「36」以外））		
19 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護			38 総合事業（その他の生活支援サービス）		

問2(4) 貴事業所の種類をお答えください。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. 小規模多機能型居宅介護 (サテライトでない) → 問2(5)へ

2. サテライト型小規模多機能型居宅介護 → 問2(6)へ

※問2(4)で「1. 小規模多機能型居宅介護 (サテライトでない)」と回答した方に伺います

問2(5) サテライトの数を回答してください。サテライトがない場合は、0とお答えください。(数字を入力)

サテライト か所

全員に伺います

問2(6) 貴事業所の登録・通い・宿泊の定員をお答えください。(数字を入力)

登録定員 人 通い定員 人 宿泊定員 人

問2(7) 令和4年10月1日時点の、実登録者数を回答してください。(数字を入力)

実登録者数		人
1日あたりの通い利用者	約	人
1日あたりの宿泊利用者	約	人
1日あたりの延べ訪問回数	約	回

問2(8) 貴事業所の昨年度 (の会計年度) の収支差率について回答してください。(1つに○)

※ 必要に応じて貴事業所の法人に確認のうえ、ご回答ください。

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. -10%以下

2. -10%より上～-5%以下

3. -5%より上～0%未満

4. 0%以上～5%未満

5. 5%以上～10%未満

6. 10%以上

7. 不明 (把握していない場合も含む)

※貴事業所の会計年度に準じて回答してください。

※収支差率の計算方法： (介護サービスの収益額－介護サービスの費用額) / 介護サービスの収益額

※収支差率の計算では、併設事業所や総合事業による収益・費用や本社・本部経費などを除いた金額を計上してください。

(按分基準は貴事業所又は法人の基準で按分してください)

問3 サービス提供体制の確保について

問3(1) 令和4年10月1日時点の、貴事業所の職員数を回答してください。（数字を入力）

※貴事業所における契約上の勤務時間が、貴事業所において常勤の従業員が1週間に勤務すべき時間数以上である場合は常勤職員、未満である場合は非常勤職員としてください（雇用形態によらない。派遣職員も含める。）。

	常勤※ (実人数)		非常勤※ (実人数)	
介護職員	人		人	
看護師・准看護師	人		人	
介護支援専門員	人		人	
管理者	人		人	

問3(2) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、採用した職員数（※）と、退職した職員数をお答えください。（数字を入力）

※ 法人本部等で一括して職員を採用している場合は、令和3年度中に貴事業所に新しく配置された職員数をお答えください。

	採用者数 (実人数)		退職者数 (実人数)	
介護職員	人		人	
看護師・准看護師	人		人	
介護支援専門員	人		人	
管理者	人		人	

問3(3) 貴事業所において適正と考える職員数をお答えください。（数字を入力）

	現在の 職員数 (実人数)		適正と考える 職員数 (実人数)		(参考値) 職員数の差
介護職員	0 人		人		0 人
看護師・准看護師	0 人		人		0 人
介護支援専門員	0 人		人		0 人
管理者	0 人		人		0 人

※問3(4)～(12)は必要に応じて貴事業所の法人に確認のうえ、ご回答ください。

問3(4) 令和4年10月1日時点で、求人していますか。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. 求人している →問3(5)へ	} 問3(11)へ	
2. まだ求人していないが令和4年度中に求人する予定がある		
3. 求人しておらず、予定もない		

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方に伺います

問3(5) 求人に利用している媒体等をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 自社募集 (ホームページ等)	
2. 求人サイトや雑誌への出稿	
3. 公共職業安定所 (ハローワーク) での募集	
4. 人材紹介会社への依頼	
5. 人材派遣会社への派遣依頼	
6. 法人本部等への採用・人員補充依頼	
7. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)	

問3(6) 問3(5)の選択肢のうち、最も長い期間求人しているもの、及び求人開始年月をお答えください。(数字を入力)

①最も長い期間求人しているもの 問3(5)の選択肢 番

②最も長い期間求人しているものの求人開始年月

令和 年 月

問3(7) 求人により、令和5年3月31日までに採用を希望している人数をお答えください。(数字を入力)

介護職員		人
看護師・准看護師		人
介護支援専門員		人
管理者		人

問3(8) 求人の際に付している条件があればお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 介護職員としての実務経験がある	
2. 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がある	
3. 有資格である (介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等)	
4. 夜間帯の勤務ができる	
5. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)	
6. 特になし	

問3(9) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、求人に対して応募があったものの採用に至らなかったケースの有無についてお答えください。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. あった → 問3(10)へ	
2. なかった → 問3(11) へ	

※法人本部による採用等で、詳しい状況がわからない場合は空欄としてください。 → 問3(11)へ

※問3(9)で採用に至らなかったケースがあった場合

問3(10) 応募に対して採用に至らなかった理由をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 介護職員としての実務経験がなかった	
2. 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がなかった	
3. 有資格でなかった (介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等)	
4. 夜間帯の勤務ができなかった	
5. 業務への適性がなかった (利用者の状態に応じた柔軟な対応やコミュニケーション能力等)	
6. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)	
7. わからない (法人本部による一括採用等)	

全員に伺います

問3(11) 職員の確保・定着にあたって、実施している対策はありますか。また、実施した対策のうち、効果を感じているものはどれですか。
職員の確保・定着のための取組についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

	実施している	効果を感じている
1. 待遇の改善（給与・賞与等）		
2. 休日の取得しやすさの改善		
3. 柔軟な勤務時間制度の整備（時短勤務制度等）		
4. 休職制度の整備		
5. 採用直後のフォローの充実（当初の指導や研修・引継ぎ等）		
6. スキルアップのための支援（研修の実施や研修参加支援等）		
7. 業務の効率化（機械やICTの活用等）		
8. 職員同士のコミュニケーション機会の充実		
9. 職場の雰囲気改善		
10. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）		
11. 特になし		

効果を感じている取組が「特になし」の場合 → 問4(1)へ

※問3(11)で「効果を感じている」取組が1つ以上あると回答した方に伺います

問3(12) 問3(11)で効果を感じているとお答えの取組のうち、最も効果を感じている取組について、具体的にどのような取組をされて効果を感じられているのかお答えください。

回答欄（数字を入力）

①最も効果を感じている取組

問3(11)の選択肢

番

②具体的な取組内容

（例）入職後短期間での離職を減らすために、入職後1か月間を育成期間として、夜間だけでなく日中も先輩職員とのペアで訪問する制度とした。入職した職員から、業務を覚えるだけでなく、先輩職員との関係が作れるということで安心感があると聞いている。

問4 ケアプラン等の作成状況について

問4(1) 小多機における通いサービス、泊まりサービス、訪問サービスを24時間365日一体的に提供することによる利用者のメリットをお答えください。

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. ニーズに応じた組み合わせで随時サービス提供が受けられる	
2. その日の状態に合わせた柔軟なサービス提供が受けられる	
3. 顔なじみの職員による対応で安心感が得られる	
4. 切れ目なく支援を受けられるため安心感が得られる	
5. 通い、訪問、泊りのサービスを一括で受けることができるため手続き等の煩わしさがない	
6. 介護保険における訪問看護や、福祉用具貸与等とも併用しながら利用できる	
7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

問4(2) 小多機における通いサービス、泊まりサービス、訪問サービスの一体的な提供により、利用者の要望や家族のニーズの変化への柔軟な対応ができることで、貴事業所で発現した具体的な効果をお答えください。

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 利用者の要介護度が改善した	
2. 利用者の要介護度の維持につながった	
3. 利用者のADL・IADLが改善した	
4. 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度が改善した	
5. 利用者の趣味又は嗜好に応じた活動への参加頻度が増えた	
6. わからない	
7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

問 4 (3) 貴事業所の介護支援専門員について、令和4年10月1日時点の他の職務への勤務状況をお答えください。（数字を入力）

①貴事業所の介護支援専門員の実人数 人

②上記の介護支援専門員のうち、次の業務と兼務している人数（延べ人数）

貴事業所の管理者と兼務		人
貴事業所の介護職員と兼務		人
貴事業所の看護職員と兼務		人
貴事業所のその他（事務職員等）職員と兼務		人
他事業所の介護支援専門員と兼務		人
他事業所の介護職員等と兼務		人
上記のいずれも兼務していない		人

問4(4) ケアプラン作成時に意識して実施していることをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 通い、泊り、訪問を柔軟に組み合わせることで、本人のニーズや状態に合わせたサービスを提供する	
2. 自立支援の視点を重視する	
3. インフォーマルサービスを活用する	
4. 他の介護支援専門員の意見を求めている	
5. 他の専門職などから意見を求めている	
6. 地域住民から普段の生活の様子を聞いている	
7. 特に意識して実施していることはない	
8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

※問4(4)で「3. インフォーマルサービスを活用する」と回答した方に伺います

問4(5) インフォーマルサービスのうち、よく活用しているサービスをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 配食サービス	
2. 送迎・移送サービス（公的補助の無い介護タクシー等は含まない）	
3. 訪問理美容サービス	
4. 緊急時の通報サービス	
5. 地域住民による支援（見守りなど）	
6. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

全員に伺います

問4(6) 登録者に係るケアプランのうち、地域の配食サービスや地域住民による支援などのインフォーマルサービスを盛り込んだ件数をお答えください。（数字を入力）

問2(7)でのご回答： 実登録者数

0 人 （令和4年10月1日時点）

登録者に係るケアプランのうちインフォーマルサービスを盛り込んだ件数

 件

問4(7) ケアプラン作成時に課題に感じていることをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 登録前に利用していたケアマネジャーとの調整（引き継ぎ）が難しい	
2. 医療機関などの関係機関との連携が難しい	
3. 他の介護支援専門員の意見を聞ける機会や参考にできる情報が少ない	
4. 地域のインフォーマルサービスに関する情報が少ない	
5. 利用者宅への訪問等、事業所の他の業務との両立が難しい	
6. 1人当たりの担当件数が多い	
7. 利用者本人、家族から必要以上のサービス提供を求められる	
8. 特に課題はない	
9. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

問4(8) モニタリング（継続的なアセスメントを含む）の実施状況についてお答えください。

① モニタリングの実施頻度（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 1月に1回
2. 3週に1回
3. 2週に1回
4. 1週に1回
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

--

② モニタリングにあたって重視していること（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 在宅生活の継続性の確認	
2. 利用者のADL・IADLに関する情報の取得	
3. 利用者の医療情報の取得	
4. 利用者の現在の生活状況の確認	
5. 利用者家族の状況、家族との関係性の確認	
6. 他の介護保険サービスの利用状況の確認	
7. インフォーマルサービスの利用状況の確認	
8. 利用しているサービスの種類と回数が適切かどうかの確認	
9. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	

③ ②の回答のうち、最も重視していること（数字を入力）

②の選択肢

--

番

問4(9) 令和4年10月に、登録者のケアプラン又は小規模多機能型居宅介護計画を変更した回数と、変更した主な理由をお答えください。

①ケアプランを変更した回数（数字を入力） 回

②ケアプランを変更した主な理由（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 利用者の状態の変化	☐
2. 利用者のニーズの変化	☐
3. 家族の都合（体調不良、外出予定等）	☐
4. 事業所の都合（職員配置の変更等）	☐
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	☐

③小規模多機能型居宅介護計画を変更した回数（数字を入力） 回（※）

※小規模多機能型居宅介護計画を別途作成していない（ケアプランと兼ねている）場合は、「0」を入力してください

④小規模多機能型居宅介護計画を変更した主な理由（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 利用者の状態の変化	☐
2. 利用者のニーズの変化	☐
3. 家族の都合（体調不良、外出予定等）	☐
4. 事業所の都合（職員配置の変更等）	☐
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	☐
6. 小規模多機能型居宅介護計画をケアプランと兼ねている	☐

問5 利用者の確保について

問5(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、新たに貴事業所の小規模多機能型居宅介護の利用を開始した人の数と、貴事業所の小多機の利用を開始する前に利用していたサービスの内訳をお答えください。0人の場合は、0と記入してください。（数字を入力）

①小多機の利用を開始した人 ※利用開始時点の要介護度別に回答してください。

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
							0
人	人	人	人	人	人	人	人

②小多機の利用を開始する前に利用していたサービスの内訳

①でのご回答： 小多機の利用を開始した人 0 人

うち 在宅サービス※

介護老人福祉施設（地域密着型を含む）

介護老人保健施設

介護医療院・介護療養型医療施設

特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）

認知症対応型共同生活介護

医療機関（入院）

介護保険サービス等なし（医療機関（入院）の利用者を除く）

わからない

その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

その他の具体的な内容

※以下のサービスを指します。

- ・訪問系サービス…訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護 等
- ・通所系サービス…（地域密着型）通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション等
- ・短期入所系サービス…短期入所生活介護、短期入所療養介護 等
- ・多機能系サービス他…（自事業所以外の）小多機、看護小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与 等

問5(2) 令和4年10月1日時点で、サービスの利用の開始を待機している人数をお答えください。0人の場合は、0と記入してください。（数字を入力）

サービス利用待機者 人

問5(3) 貴事業所の、今後の利用者の確保についてお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 現在よりも利用者数を増やしたい → 問5(4)へ

2. 現在の利用者数を維持したい → 問5(8)へ

3. 現在よりも利用者数を減らしたい → 問5(6)へ

※問5(3)で「1. 現在よりも利用者数を増やしたい」と回答した方に伺います

問5(4) 令和5年3月31日までに、何人まで増やしたいと考えますか。（数字を入力）

①増やしたい人数(増加後の総数) 人 (参考)現在の利用者数との差し引き 0 人

②要介護度別の増やしたい人数をお答えください。（要介護度別による希望がない場合は空欄としてください）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
							0
人	人	人	人	人	人	人	人

問5(5) 新規のサービス利用者を増やすために今後行う予定の取組をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	☐
2. 医療機関への周知・営業活動を行う	☐
3. 通常の事業の実施地域を拡大する	☐
4. 保険者と連携しセミナーの開催や案内・事例集の作成等を行い、サービスを周知する	☐
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	☐
6. 特になし → 問5(8)へ	☐

※問5(3)で「3. 現在よりも利用者数を減らしたい」と回答した方に伺います

問5(6) 令和5年3月31日までに、何人まで減らしたいと考えますか。(数字を入力)

①減らしたい人数(減少後の総数) 人 (参考)現在の利用者数との差し引き 0 人

②要介護度別の減らしたい人数をお答えください。(要介護度別による希望がない場合は空欄としてください)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
							0
人	人	人	人	人	人	人	人

問5(7) 現在よりも利用者数を減らしたい理由をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 十分な職員数の確保が難しい(職員の退職の予定がある等)	☐
2. 職員1人あたりの業務量が多い	☐
3. 居宅までの距離が遠い利用者が多いため、採算が合わない	☐
4. その他(下の入力欄に具体的な内容を記入)	☐

全員に伺います

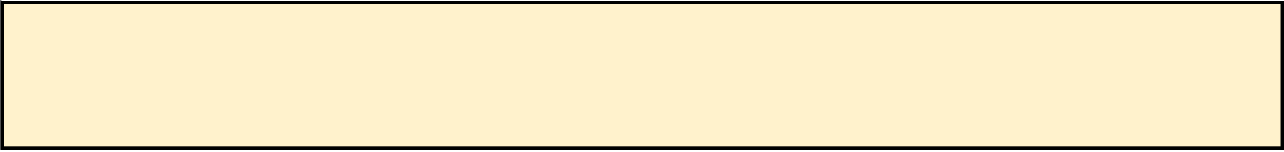
問5(8) 新規のサービス利用者を増やすにあたって、現在または過去に行っている取組をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	☐
2. 医療機関への周知・営業活動を行う	☐
3. 通常の事業の実施地域を拡大する	☐
4. セミナーの開催や案内・事例集の配布を行う	☐
5. その他(下の入力欄に具体的な内容を記入)	☐
6. 特になし → 問5(10)へ	☐

※問5(8)で「1.」～「5.」と回答した方に伺います

問5(9) 問5(8)で回答した工夫のうち、特に効果的だった内容について、具体的にお答えください。



全員に伺います

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、利用者又はその家族等と小多機の利用調整を行っていたが、利用開始に至らなかった問5(10) ケースについて、その理由として貴事業所にて把握している件数をお答えください。（「1.」～「10.」の場合は数字を入力、「11.」「12.」の場合はあてはまるものに○）

①利用調整を行っていたが、利用開始に至らなかったケース 件

②利用開始に至らなかった理由（あてはまる件数）

1. 利用者が現在のサービスの事業所や担当者を変えたくなかった		件
2. 利用者が現在のケアマネジャーを変えたくなかった		件
3. 現在の利用しているサービスで十分に利用者のニーズに対応できていた		件
4. 認知症等の症状が重く、自事業所での対応が困難であった		件
5. 利用者が施設・居住系サービスを希望していた		件
6. 家族が施設・居住系サービスを希望していた		件
7. 経済的負担が大きかった		件
8. 利用者や家族にサービスの内容を十分に理解してもらえなかった		件
9. 利用者が入院した		件
10. その他（下の入力欄にそれぞれ具体的な内容を記入）		件
11. 理由は把握していない		（あてはまる場合に○）
12. 利用開始に至らなかったケースはない		（あてはまる場合に○）

問6 サービスの質の維持・向上について

問6(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間の運営推進会議の開催回数をお答えください。（数字を入力）

開催回数（書面開催も含む）		回
うち、書面開催		回

問6(2) 直近2回の運営推進会議の状況を回答してください。（選択肢についてはあてはまるもの全てに○）

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日		開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面	
議 題 (選 択 ※)									2. 書面			
									3. オンライン			
									4. その他			
	その他								内容			
※議題の選択肢（以下の項目から選択） 1. 利用者の新たな役割を考える場 2. 利用者の困りごとを相談する場 3. 利用者に限らず困りごとを相談する場 4. 家族の意向や要望を確認する場 5. 医療との連携を考える場 6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場 7. 地域の課題や防災等について考える場 8. 今後の地域の姿について考える場 9. 学生や教員の学習の場 10. 専門職の学習の場 11. 住民の学習の場（専門職や学識経験者からの学びの場） 12. 知り合いを増やすことができる場（新たな連携への出会いの場） 13. 地域にいる人材の発掘・活用（元気な高齢者、子育て中の親、 広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘） 14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場 15. 地域主催の行事について話し合う場												
構成員の総数（貴事業所の職員は除く）（数字を入力）											0	人
① うち、利用者												人
② うち、利用者の家族												人
③ うち、地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）												人
④ うち、市区町村職員												人
⑤ うち、地域包括支援センター職員												人
⑥ うち、小多機について知見を有する者												人
具体的な内容												
⑦ うち、社会福祉協議会職員												人
⑧ うち、医療専門職												人
⑨ その他												人
具体的な内容												
構成員からの会議での要望や意見等												
発言者（構成員から番号を記入）										発言内容		
構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無（1つ回答）												
1. サービス内容等の改善を行った												
改善内容												
2. サービス内容等の改善を行わなかった												
理由												

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日		開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面																	
議 題 (選 択 ※)									2. 書面																			
									3. オンライン																			
									4. その他																			
	その他								内容																			
※議題の選択肢（以下の項目から選択） <table border="0"> <tr> <td>1. 利用者の新たな役割を考える場</td> <td>9. 学生や教員の学習の場</td> </tr> <tr> <td>2. 利用者の困りごとを相談する場</td> <td>10. 専門職の学習の場</td> </tr> <tr> <td>3. 利用者に限らず困りごとを相談する場</td> <td>11. 住民の学習の場（専門職や学識経験者からの学びの場）</td> </tr> <tr> <td>4. 家族の意向や要望を確認する場</td> <td>12. 知り合いを増やすことができる場（新たな連携への出会いの場）</td> </tr> <tr> <td>5. 医療との連携を考える場</td> <td>13. 地域にいる人材の発掘・活用（元気な高齢者、子育て中の親、 広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘）</td> </tr> <tr> <td>6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場</td> <td>14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場</td> </tr> <tr> <td>7. 地域の課題や防災等について考える場</td> <td>15. 地域主催の行事について話し合う場</td> </tr> <tr> <td>8. 今後の地域の姿について考える場</td> <td></td> </tr> </table>													1. 利用者の新たな役割を考える場	9. 学生や教員の学習の場	2. 利用者の困りごとを相談する場	10. 専門職の学習の場	3. 利用者に限らず困りごとを相談する場	11. 住民の学習の場（専門職や学識経験者からの学びの場）	4. 家族の意向や要望を確認する場	12. 知り合いを増やすことができる場（新たな連携への出会いの場）	5. 医療との連携を考える場	13. 地域にいる人材の発掘・活用（元気な高齢者、子育て中の親、 広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘）	6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場	14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場	7. 地域の課題や防災等について考える場	15. 地域主催の行事について話し合う場	8. 今後の地域の姿について考える場	
1. 利用者の新たな役割を考える場	9. 学生や教員の学習の場																											
2. 利用者の困りごとを相談する場	10. 専門職の学習の場																											
3. 利用者に限らず困りごとを相談する場	11. 住民の学習の場（専門職や学識経験者からの学びの場）																											
4. 家族の意向や要望を確認する場	12. 知り合いを増やすことができる場（新たな連携への出会いの場）																											
5. 医療との連携を考える場	13. 地域にいる人材の発掘・活用（元気な高齢者、子育て中の親、 広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘）																											
6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場	14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場																											
7. 地域の課題や防災等について考える場	15. 地域主催の行事について話し合う場																											
8. 今後の地域の姿について考える場																												
構成員の総数（貴事業所の職員は除く）（数字を入力）											0	人																
① うち、利用者												人																
② うち、利用者の家族												人																
③ うち、地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）												人																
④ うち、市区町村職員												人																
⑤ うち、地域包括支援センター職員												人																
⑥ うち、小多機について知見を有する者												人																
<table border="1"> <tr> <td>具体的な内容</td> <td></td> </tr> </table>											具体的な内容																	
具体的な内容																												
⑦ うち、社会福祉協議会職員												人																
⑧ うち、医療専門職												人																
⑨ その他												人																
<table border="1"> <tr> <td>具体的な内容</td> <td></td> </tr> </table>											具体的な内容																	
具体的な内容																												
構成員からの会議での要望や意見等																												
<table border="1"> <tr> <td>発言者（構成員から番号を記入）</td> <td>発言内容</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>													発言者（構成員から番号を記入）	発言内容														
発言者（構成員から番号を記入）	発言内容																											
構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無（1つ回答）																												
1. サービス内容等の改善を行った																												
<table border="1"> <tr> <td>改善内容</td> <td></td> </tr> </table>													改善内容															
改善内容																												
2. サービス内容等の改善を行わなかった																												
<table border="1"> <tr> <td>理由</td> <td></td> </tr> </table>													理由															
理由																												

問6(3) 令和3年度の運営推進会議を活用した外部評価の状況を回答してください。

開催年月日 (数字を入力)		令和		年		月		日	開催 方法 (あてはま るもの全て に○)	1. 対面		
議 題 (選 択 ※)										2. 書面		
										3. オンライン		
										4. その他		
	その他									内容		
※議題の選択肢(以下の項目から選択)												
1. 利用者の新たな役割を考える場 2. 利用者の困りごとを相談する場 3. 利用者に限らず困りごとを相談する場 4. 家族の意向や要望を確認する場 5. 医療との連携を考える場 6. 新たな連携先となる医療機関を相談する場 7. 地域の課題や防災等について考える場 8. 今後の地域の姿について考える場 9. 学生や教員の学習の場 10. 専門職の学習の場 11. 住民の学習の場(専門職や学識経験者からの学びの場) 12. 知り合いを増やすことができる場(新たな連携への出会いの場) 13. 地域にいる人材の発掘・活用(元気な高齢者、子育て中の親、広い家を持て余している、手に職を持っている、芸達者等の発掘) 14. 地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場 15. 地域主催の行事について話し合う場												
構成員の総数(貴事業所の職員は除く)(数字を入力)											0	人
① うち、利用者												人
② うち、利用者の家族												人
③ うち、地域住民の代表(自治会役員や民生委員等)												人
④ うち、市区町村職員												人
⑤ うち、地域包括支援センター職員												人
⑥ うち、小多機について知見を有する者												人
具体的な内容												
⑦ うち、社会福祉協議会職員												人
⑧ うち、医療専門職												人
⑨ その他												人
具体的な内容												

令和3年度自己評価において「できていないことが多い」又は「全くできていない」とした項目（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 理念の明確化 | |
| 2. 適切な人材の育成 | |
| 3. 適切な組織体制の構築 | |
| 4. 適切な情報提供・共有のための基盤整備 | |
| 5. 安全管理の徹底 | |
| 6. 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成 | |
| 7. 利用者の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し | |
| 8. 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供 | |
| 9. 共同ケアマネジメントの実践 | |
| 10. 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献 | |
| 11. 地域への積極的な情報発信及び提案 | |
| 12. 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画 | |
| 13. 結果評価 | |

上記項目に対する外部評価コメント

発言者（構成員から番号を記入）	発言内容

外部評価コメントをもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無（1つ回答）

- | | | |
|----------------------|--|--|
| 1. サービス内容等の改善を行った | | |
| 改善内容 | | |
| 2. サービス内容等の改善を行わなかった | | |
| 理由 | | |

問7 サービス終了後の状況について

問7(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、貴事業所の小多機の利用を終了した人の人数と、貴事業所の小多機利用終了後の状況をお答えください。0人の場合は、0と記入してください。（数字を入力）

①小多機の利用を終了した人 ※終了時点の要介護度別に回答してください。

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
							0
人	人	人	人	人	人	人	人

②小多機の利用を終了した人の終了後の状況

①でのご回答： 小多機の利用を終了した人

うち 在宅（介護保険サービスの終了、別の在宅サービス等への移行）

施設・居住系サービスへ移行※

医療機関へ入院

死亡（サービス終了の契機が死亡の場合）

わからない

その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

その他の具体的な内容

0 人

	人
	人
	人
	人
	人
	人

→ 1人以上の場合は問7(2)へ

※ 介護老人福祉施設（地域密着型を含む）、介護老人保健施設、介護医療院・介護療養型医療施設、特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）、認知症対応型共同生活介護を指します。

※問7(1)で「施設・居住系サービスへ移行」が1名以上いと回答した方に伺います

問7(2) 施設・居住系サービスへ移行した人について、利用者本人（又はその家族等）は在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数をお答えください。（それぞれ数字を入力）

問7(1)でのご回答： 施設・居住系サービスへ移行した人

①うち、在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数

0 人

	人
--	---

→ 1人以上の場合は問7(3)へ

②移行した施設・居住系サービスの内訳

介護老人福祉施設（地域密着型を含む）

介護老人保健施設

介護医療院・介護療養型医療施設

特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）

認知症対応型共同生活介護

	人
	人
	人
	人
	人

※問7(2)で「在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数」が1名以上いると回答した方にお伺いします

問7(3) 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した利用者のうち、直近5人について施設・居住系サービスへ移行することになった主な理由をお答えください。（それぞれあてはまるもの全てに○）

回答欄（それぞれあてはまるもの全てに○）

	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
経済的理由により負担額の低いサービスを選択したため					
医師により他のサービスの方が適していると判断されたため					
医療依存度が高くなったため					
認知症が重度化したため					
周囲との問題（他の利用者とのトラブルなど）のため					
家族にとって利用者の介護負担が大きい					
家族（世帯）の問題のため（主介護者の死去・別離、利用者に対する家族からの虐待など）					
その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）					

その他の具体的な内容

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

1人以上「医療依存度が高くなったため」に○がある場合 → 問7(4)へ

1人以上「認知症が重度化したため」に○がある場合 → 問7(5)へ

※問7(3)で1人以上「医療依存度が高くなったため」に○がある方にお伺いします

問7(4) 利用者の医療依存度が高くなった際に、貴事業所では対応できなかったことについてお答えください。（下の入力欄に具体的な内容を記入）

※問7(3)の1人目～5人目のうち、該当者それぞれについて、状態や対応できなかった内容をお答えください。

例：毎日の喀痰吸引が必要な状態になったため、自事業所の職員だけでは対応できなくなったため

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

※問7(3)で1人以上「認知症が重度化したため」に○がある方にお伺いします

問7(5) 利用者の認知症が重度化した際に、貴事業所では対応できなかったことについてお答えください。（下の入力欄に具体的な内容を記入）

※問7(3)の1人目～5人目のうち、該当者それぞれについて、状態や対応できなかった内容をお答えください。

例：徘徊（ひとり歩き）する頻度が増える等、常に介護が必要な状態になったため

1人目	
2人目	
3人目	
4人目	
5人目	

問8

個別の利用者の状況

問8(1) 貴事業所における、令和4年9月1日時点の利用者数について、基礎情報と利用状況等について回答してください。（数字等を記入）

※サービス提供回数（延べ回数）は、令和4年9月1日～9月30日までの実績をお答えください。

※回答欄が足りない場合（利用者が31名以上の場合）、「利用者31名以上」のシートに続きを回答してください。

	現在の要介護度	認知症自立度※1	利用開始年月		住まいの形態※2	世帯状況	居住場所までの移動時間※3	介護保険外サービス	サービス提供回数（延べ回数）※4					
									通い	介護職員による訪問		看護職員による訪問		宿泊
			年（和暦）	月	1.併設の高住等 2.上記以外	1.独居（近居家族など日常的な支援者がいない） 2.独居（近居家族など日常的な支援者がいる） 3.高齢者のみ世帯 4.その他の同居世帯 5.不明	1.5分未満 2.5～10分未満 3.10～20分未満 4.20～30分未満 5.30分以上 6.不明	1.利用あり 2.利用なし		訪問（日中）	訪問（夜間～早朝）	訪問（日中）	訪問（夜間～早朝）	
例	支2	Ⅱa	30	6	2	1	4	1	31	3	5	0	7	4
1人目														
2人目														
3人目														
4人目														
5人目														
6人目														
7人目														
8人目														
9人目														
10人目														
11人目														
12人目														
13人目														
14人目														
15人目														
16人目														
17人目														
18人目														

19人目														
20人目														
21人目														
22人目														
23人目														
24人目														
25人目														
26人目														
27人目														
28人目														
29人目														
30人目														

※1 「認知症自立度」とは認知症高齢者の日常生活自立度を指します。

※2 「サ高住等」とは養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅を指します。

※3 自動車、徒歩等、実際に使用している手段に応じて回答してください。

※4 「日中」とは8:00～18:00、「夜間～早朝」とは18:00～8:00を指します。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

**お答えいただいた内容に関して、お問い合わせさせていただく場合がございます。
お忙しい中恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。**

小規模多機能型居宅介護 ご利用者様満足度調査

ご回答にあたって

- ・ この調査は、全国の小規模多機能型居宅介護を利用されている利用者ご本人またはそのご家族等の主な介護者の方(ご本人の視点で回答可能な方)を対象に、全国の小規模多機能型居宅介護のサービスの質の向上に向けた施策の検討のために行います。
- ・ 回答内容は、個人の特定できない状態で統計的に処理いたします。ご回答いただいた内容が事業所に開示されることはございませんので、率直にご回答ください。
- ・ 令和4年10月1日時点の状況をご回答ください。
- ・ この調査は右記のQRコードをスマートフォンで読み取り、直接回答頂くことも可能です。 ➡回答用QRコード
- ・ 直接回答された場合は事業所の職員にお伝えください。その際にこの用紙をご提出頂く必要はございません。(URL <https://questant.jp/q/syotaki>)
- ・ ご記入に際し、ご不明な点は下記までお問い合わせください。



【調査事務局】一般社団法人 全国定期巡回・随時対応型訪問介護看護協議会 事務局
「令和4年度老健事業担当」まで
TEL : 03-6630-7488 E-Mail: info@24h-care.com

問1 あなた(回答者)についてお聞きします。

(1) 本アンケートに回答いただいているあなたは、サービス利用者ご本人ですか。(1つに○)

1. 本人	2. 家族等主な介護者の方 (ご本人から見た続柄:)
-------	-----------------------------

(2) あなたは、主に誰から介護を受けていますか。(1つに○)

1. 同居の配偶者・パートナー	2. 同居の子
3. 同居の子の配偶者	4. 同居の父母
5. 同居のその他親族	6. 別居の家族等
7. 事業者(小規模多機能型居宅介護事業所の職員)	
8. その他(その他の内容:)	

(3) サービス利用者ご本人の家族構成を教えてください。(1つに○)

1. 1人暮らし → 【問2(1)】へ	2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	4. 子世帯との同居または隣居
5. その他(その他の内容:)	

(4) ご家族と同居されている方に伺います。ご家族がお勤めに出られるなどで、日中にサービス利用者ご本人が一人で生活されることはありますか。(1つに○)

1. 日中は一人であることが多い	2. 日中も同居家族といることが多い
------------------	--------------------

問2 ご利用中のサービスの印象についてお聞きします。

(1) ご利用中のサービスについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つ回答)

① その日の要望に応じた、臨機応変なサービスを提供してもらえている。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

② いつでも対応してもらえる安心感がある。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

③ ケアの内容を変更する度に丁寧に説明してもらえている。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない
5. わからない 6. 対象サービスを受けていない

④ 通い、訪問、泊りのサービスを一括で受けることができるため煩わしさが無い。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない
5. わからない 6. 対象サービスを受けていない

⑤ 通いサービスの利用についてとても満足している。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない
5. わからない 6. 対象サービスを受けていない

⑥ 訪問サービスの利用についてとても満足している。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない
5. わからない 6. 対象サービスを受けていない

⑦ 泊りサービスの利用についてとても満足している。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない
5. わからない 6. 対象サービスを受けていない

⑧ 在宅生活を続ける助けになっている。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑨ サービスを利用することで、家族が安心できていると感じる。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑩ 施設に比べて料金が安いので、助かっていると感じる。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑪ なじみの担当者やケアマネジャーに対応してもらえるので安心感がある。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

⑫ 訪問でも通いでも同じ内容のケアが受けられる。

1. と思う 2. まあと思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問3 ご利用中のサービスについてお聞きします。

(1) 対応の時間帯ごとに、どのくらい家族の負担軽減につながっていると思いますか。(それぞれ1つ回答)

① 日中(午前8時～午後8時)の時間帯

1. と思う	2. まあと思う	3. あまりそう思わない	4. 全くそう思わない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 夜間・深夜・早朝(午後8時～翌日午前8時)の時間帯

1. と思う	2. まあと思う	3. あまりそう思わない	4. 全くそう思わない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

(2) 緊急時の要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。(それぞれ1つ回答)

① 緊急時の連絡(電話等)による相談

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 緊急時の連絡に応じた訪問

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

※問2(1)⑤で「1～5(「6. 対象サービスを受けていない」以外)」と回答した方に伺います。

(3) 通いサービスにおいて、支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。
(あてはまるものそれぞれ1つ回答)

① トイレ等の介助

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 水分補給や食事の準備等の生活支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

③ 服薬介助(おくすりの服用の支援等)

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

④ 入浴、整容(着替え・身だしなみ)の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

※問2(1)⑥で「1～5（「6. 対象サービスを受けていない」以外）と回答した方に伺います。

- (3) 訪問サービスにおいて、支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。
(あてはまるものそれぞれ1つ回答)

① トイレや寝返り等の介助

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

② 水分補給や室温管理、食事の準備等の生活支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

③ 服薬介助（おくすりの服用の支援等）

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

④ 入浴、整容（着替え・身だしなみ）の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

1. 全て要望通り	2. ある程度要望通り	3. あまり要望通りでない	4. 全く要望通りでない
5. わからない	6. 対象サービスを受けていない		

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、添付の封筒に入れ、封をして、小規模多機能型居宅介護事業所の職員にお渡してください。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
市区町村保険者票

- ご回答にあたって
- ・特に断りのない限り、令和4年10月1日時点の状況をご回答ください。
 - ・以下、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を「定期巡回サービス」、「小規模多機能型居宅介護事業所調査」を「小多機」と表します。
 - ・数字でご回答いただく項目について、「0」と回答する場合、空欄とせず「0」をご記入ください。

問 1 回答者情報

問1(1) ご回答いただく方についてご記入ください。

都道府県名		
市区町村名		
団体コード（6桁）※		（半角数字）
部署名		
担当者名		
電話番号		（半角数字）
メールアドレス		（半角英数字）

※団体コードは、別シートの総務省全国地方公共団体コードをご参照ください。

問1(2) 令和4年10月 1 日時点の、定期巡回サービス、小多機の事業所数をお答えください。（数字を入力）

事業所数	令和4年10月1日時点	※休止中の事業所は除く。
定期巡回サービス		事業所 → 0の場合のみ、問3への回答をお願いいたします
小多機		事業所 → 0の場合のみ、問4への回答をお願いいたします

問 2

介護保険事業計画における数値目標の設定等について

すべての市区町村に伺います

問2(1) 第8期介護保険事業計画（以下、「第8期計画」といいます。）において、定期巡回サービス、小多機のサービス量等の見込みについて、数値目標（計画値）を定めましたか。（それぞれ1つ回答）

① 定期巡回サービス

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 定めた →問2(2)へ	
2. 定めなかった →問2(6)へ	

② 小多機

1. 定めた →問2(9)へ	
2. 定めなかった	

※問2(1)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1. 定めた」と回答した市区町村に伺います。

問2(2) 計画値の設定に活用した指標等についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計 → 問2(3)へ	1	
2. 日常生活圏域などの区域の数	2	
3. サービスへの参入が見込める事業所の数	3	
4. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	4	

※問2(2)で「1. 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計」と回答した市区町村に伺います。

問2(3) サービスの需要の参考とした具体的な指標をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 被保険者数の推移	1	
2. 要介護認定者数の推移	2	
3. 認知症高齢者数の推移	3	
4. 各サービスの利用率の推移	4	
5. 施設・居住系サービスの待機者数の推移	5	
6. 在宅生活の継続を希望する利用者の割合の推移	6	
7. 高齢者の世帯状況の推移	7	
8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	8	

問2(4) 貴自治体の第8期計画において、定期巡回サービスの位置付けはどのようなものですか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 日中・夜間を通じて、定期訪問と随時訪問により在宅生活を支えるサービス	1	
2. 住み慣れた地域における暮らしの継続を実現するサービス	2	
3. 家族介護者の介護離職の防止に向けたサービス	3	
4. 施設・居住系サービスの待機者を減らすためのサービス	4	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	

問2(5) 貴自治体における管内定期巡回サービス事業所に対して実施している普及のための取組みについてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 事業所開設のための設備、周知費用等の補助（自治体独自の補助金を含む。）	1	☐
2. 事業所開設のための公有地や施設の貸与等	2	☐
3. 運営費の補助	3	☐
4. 独自報酬の設定	4	☐
5. 人材確保のための支援（自治体ＨＰ等への求人情報の掲載、介護職への復帰を希望する方と事業所とのマッチング支援、合同説明会の開催等）	5	☐
6. 住民やケアマネジャーへの定期巡回サービスについての周知	6	☐
7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	7	☐
8. 特になし	8	☐

問2(6) 第7期介護保険事業計画（以下、「第7期計画」といいます。）において、定期巡回サービスのサービス量等の見込みについて、数値目標（計画値）を定めましたか。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 定めた →問2(7)へ	☐
2. 定めなかった →問2(9)へ	

※問2(6)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1. 定めた」と回答した市区町村に伺います。

問2(7) 第7期計画における定期巡回サービスの計画値に対する実績をお答えください。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. 計画値に達した →問2(9)へ
2. 計画値に達しなかった →問2(8)へ

--

※問2(7)で「2.計画値に達しなかった」と回答した市区町村に伺います。

問2(8) 計画値に達しなかった理由はどのようなものですか。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 定期巡回サービスよりも、24時間対応の訪問介護事業所や小多機事業所などが整備されたため
2. 見込みよりも利用者が増えなかったため
3. 新規利用者数よりも利用終了者数が上回ったため
4. 事業者の参入がなかったため
5. 新規参入よりも事業廃止・休止が上回ったため
6. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)

1	
2	
3	
4	
5	
6	

※問2(1)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1. 定めた」と回答した市区町村に伺います。

問2(9) 計画値の設定に活用した指標等についてお答えください。(あてはまるもの全てに○)

1. 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計 → 問2(10)へ

2. 日常生活圏域などの区域の数

3. サービスへの参入が見込める事業所の数

4. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1

2

3

4

※問2(9)で「1. 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計」と回答した市区町村に伺います。

問2(10) サービスの需要の参考とした具体的な指標をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

1. 被保険者数の推移

2. 要介護認定者数の推移

3. 認知症高齢者数の推移

4. 各サービスの利用率の推移

5. 施設・居住系サービスの待機者数の推移

6. 在宅生活の継続を希望する利用者の割合の推移

7. 高齢者の世帯状況の推移

8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1

2

3

4

5

6

7

8

問2(11) 貴自治体の第8期計画において、小多機の位置付けはどのようなものですか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 住み慣れた地域における暮らしの継続を実現するサービス	1	☐
2. 家族介護者の介護離職の防止に向けたサービス	2	☐
3. 施設・居住系サービスの待機者を減らすためのサービス	3	☐
4. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	4	☐

問2(12) 貴自治体における管内小多機事業所に対して実施している普及の為の取組みについてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 事業所開設のための設備、周知費用等の補助（自治体独自の補助金を含む。）	1	☐
2. 事業所開設のための公有地や施設の貸与等	2	☐
3. 運営費の補助	3	☐
4. 独自報酬の設定	4	☐
5. 人材確保のための支援（自治体ＨＰ等への求人情報の掲載、介護職への復帰を希望する方と事業所とのマッチング支援、合同説明会の開催等）	5	☐
6. 住民やケアマネジャーへの小多機についての周知	6	☐
7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	7	☐
8. 特にない	8	☐

問2(13) 第7期介護保険事業計画（以下、「第7期計画」といいます。）において、小多機のサービス量等の見込みについて、数値目標（計画値）を定めましたか。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 定めた →問2(14)へ
2. 定めなかった →問3へ

--

※問2(13)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1. 定めた」と回答した市区町村に伺います。

問2(14) 第7期計画における小多機の計画値に対する実績をお答えください。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 計画値に達した →問3へ
2. 計画値に達しなかった →問2(15)へ

--

※問2(14)で「2. 計画値に達しなかった」と回答した市区町村に伺います。

問2(15) 計画値に達しなかった理由はどのようなものですか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 小多機よりも、訪問介護事業所や通所介護事業所などが整備されたため	
2. 見込みよりも利用者が増えなかったため	
3. 新規利用者数よりも利用終了者数が上回ったため	
4. 事業者の参入がなかったため	
5. 新規参入よりも事業廃止・休止が上回ったため	
6. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	
<table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

1	
2	
3	
4	
5	
6	

問3

定期巡回サービス事業所の整備について

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に0を回答した市区町村にお伺いします。

問3(1) 今後、貴自治体において、定期巡回サービス事業所を整備する予定はありますか。（1つ回答）

回答欄（あてはまる番号1つ回答）

1. 整備する予定がある →問3(2)～(4)へ

2. 現在検討中である →問3(6)～(7)へ

3. 整備する予定はない →問3(5)～(8)へ

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(2) 整備内容やスケジュールについてお答えください。（それぞれ数字を入力）
※②、③については、現時点で具体的な回答が難しい場合は空欄としてください。

①整備予定の事業所数

事業所

②サービス開始予定 令和

年

月

 ～ 令和

年

月

③整備に当たっての
公募の有無

(有・無)

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(3) 定期巡回サービスの利用ニーズをどのように把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握

2. 在宅介護実態調査での把握

3. 介護保険事業計画策定委員会にて意見聴取

4. 地域の通いの場での意見聴取

5. 地域ケア会議での地域課題の抽出

6. 関係団体への確認

7. 近隣の自治体への確認

8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

1

2

3

4

5

6

7

8

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(4) 事業者の参入意向についてどのように把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 管内事業所に定期巡回サービスの参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	1	
2. 管内事業所に電話で聞き取りした	2	
3. 業界団体や事業者団体に確認した	3	
4. 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	4	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	

※問3(1)で「3. 整備する予定はない」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(5) 整備する予定がない理由をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である →問3(6)へ	1	
2. 事業所の参入が見込まれない →問3(7)へ	2	
3. 自治体全体で訪問に対応できる職員が不足している	3	
4. 他の介護サービスによって需要に対応できている →問3(8)へ	4	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	

※問3(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問3(5)で「1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(6) 定期巡回サービスの利用ニーズをどのように把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	1	☐
2. 在宅介護実態調査での把握	2	☐
3. 介護保険事業計画策定に係る委員会等にて意見聴取	3	☐
4. 地域の通いの場での意見聴取	4	☐
5. 地域ケア会議での地域課題の抽出	5	☐
6. 職能団体への確認	6	☐
7. 近隣の自治体への確認	7	☐
8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	8	☐
9. ニーズは把握していない	9	☐

※問3(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問3(5)で「2. 事業所の参入が見込まれない」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(7) 事業者の参入意向について把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 管内事業所に定期巡回サービスの参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	1	☐
2. 管内事業所に電話で聞き取りした	2	☐
3. 業界団体や事業者団体に確認した	3	☐
4. 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	4	☐
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	☐
6. 事業所の参入意向は把握していない	6	☐

※問3(5)で「4. 他の介護サービスによって需要に対応できている」と回答した市区町村にお伺いします。

問3(8) 貴市区町村において、定期巡回サービスの代替となると考えるサービスをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 夜間対応型訪問介護	1	
2. 小多機	2	
3. 看護小規模多機能型居宅介護	3	
4. 訪問介護	4	
5. 訪問看護	5	
6. 通所介護及び地域密着型通所介護	6	
7. 認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）	7	
8. 特定施設入居者生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護	8	
9. 介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	9	
10. 介護老人保健施設	10	
11. 介護医療院	11	
12. 近隣市区町村の定期巡回サービス	12	
13. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	13	

問4 小多機事業所の整備について

※問1(2)で小多機事業所数に0を回答した市区町村にお伺いします。

問4(1) 今後、貴自治体において、小多機事業所を整備する予定はありますか。(1つ回答)

回答欄 (あてはまる番号1つ回答)

1. 整備する予定がある →問4(2)～(4)へ

2. 現在検討中である →問4(6)～(7)へ

3. 整備する予定はない →問4(5)～(8)へ

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(2) 整備内容やスケジュールについてお答えください。(それぞれ数字を入力)
※②、③については、現時点で具体的な回答が難しい場合は空欄としてください。

①整備予定の事業所数

事業所

②サービス開始予定

令和

年

月

～

令和

年

月

③整備に当たっての
公募の有無

(有・無)

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(3) 小多機の利用ニーズをどのように把握していますか。(あてはまるもの全てに○)

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握

2. 在宅介護実態調査での把握

3. 介護保険事業計画策定に係る委員会等にて意見聴取

4. 地域の通いの場での意見聴取

5. 地域ケア会議での地域課題の抽出

6. 関係団体への確認

7. 近隣の自治体への確認

8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

1

2

3

4

5

6

7

8

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(4) 事業者の参入意向について把握していますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 管内事業所に小多機の参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した

2. 管内事業所に電話で聞き取りした

3. 業界団体や事業者団体に確認した

4. 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした

5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1

2

3

4

5

※問4(1)で「3. 整備する予定はない」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(5) 整備する予定がない理由をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である →問4(6)へ

2. 事業所の参入が見込まれない →問4(7)へ

3. 自治体全体で訪問に対応できる職員が不足している

4. 他の介護サービスによって需要に対応できている →問4(8)へ

5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1

2

3

4

5

※問4(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問4(5)で「1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(6) 小多機の利用ニーズをどのように把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	1	
2. 在宅介護実態調査での把握	2	
3. 介護保険事業計画策定委員会にて意見聴取	3	
4. 地域の通いの場での意見聴取	4	
5. 地域ケア会議での地域課題の抽出	5	
6. 関係団体への確認	7	
7. 近隣の自治体への確認	8	
8. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	9	
9. ニーズは把握していない	10	

※問4(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問4(5)で「2. 事業所の参入が見込まれない」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(7) 事業者の参入意向について把握していますか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 管内事業所に小多機の参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	1	
2. 管内事業所に電話で聞き取りした	2	
3. 業界団体や事業者団体に確認した	3	
4. 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	4	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	
6. 事業所の参入意向は把握していない	6	

※問4(5)で「4. 他の介護サービスによって需要に対応できている」と回答した市区町村にお伺いします。

問4(8) 貴市区町村において、小多機の代替となると考えるサービスをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 夜間対応型訪問介護	1	
2. 定期巡回サービス	2	
3. 看護小規模多機能型居宅介護	3	
4. 訪問介護	4	
5. 訪問看護	5	
6. 通所介護及び地域密着型通所介護	6	
7. 認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）	7	
8. 特定施設入居者生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護	8	
9. 介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	9	
10. 介護老人保健施設	10	
11. 介護医療院	11	
12. 近隣市区町村の小多機	12	
13. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	13	

問5

定期巡回サービス、小多機におけるサービスの質の評価等について

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に 1 以上を回答した市区町村にお伺いします。

問5(1) 貴自治体における管内定期巡回サービス事業所の介護・医療連携推進会議への参画状況について、令和2年度・令和3年度の実績をお答えください。（それぞれ数字を入力）

令和2年度

①参加数

事業所

回／年度

うち書面での会議

回／年度

令和3年度

事業所

回／年度

うち書面での会議

回／年度

令和2年度

令和3年度

②参加者

a. 貴自治体の職員

b. 地域包括支援センターの職員

名

名

名

名

→令和3年度の職員参加者数が
1名以上の場合は問5(2)へ

※参加数について

- ・事業所数は、年度中に1度でも参加していれば、1事業所（実数）としてカウントしてください。
- ・貴市区町村の担当部署の職員のほか、地域包括支援センターの職員が参加したものを含みます。
- ・書面開催（資料の送付のみを含む。）の場合も1回としてカウントしてください。

※参加者について

- ・参加者数は、令和2年度、令和3年度の参加実員（実数）をそれぞれ入力してください。

※問5(1)で「a. 貴自治体の職員」に 1 以上を入力した市区町村に伺います。

問5(2) 令和3年度中に実施された定期巡回サービス事業所の介護・医療連携推進会議を活用した外部評価において、定期巡回サービス事業所の自己評価に対し、貴自治体が外部評価コメントとして述べた主な意見等はどのようなものでしたか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 事業所の自己評価において、できていないと評価した項目に対する改善方法等の提案

2. 事業所のケアの内容に対する技術的助言

3. 他事業所での取組の紹介

4. 事業所の自己評価の追認（自己評価のとおり、異議無しなど）

5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）

1

2

3

4

5

17/21

令和 3 年度中に実施された定期巡回サービス事業所の介護・医療連携推進会議を活用した外部評価において、貴自治体が外部評価コメントとして述べた主な意見等に対して、実際にサービスの内容等の改善が行われたことがあれば、その内容をお答えください。（下の入力欄に具体的な内容を記入）

具体的な外部評価コメント	事業者が行った改善の内容

問5(4) 直近1年間の管内定期巡回サービス事業所の利用者やその家族等から貴自治体に寄せられた苦情、相談等についてお答えください。

利用者やその家族からの苦情、相談の有無

(有、無を選択)

→ 延べ件数

件

→「有」の場合は問5(5)へ

※件数を把握していない場合は0を入力

※問5(4)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(5) 苦情、相談の内容はどのようなものでしたか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. サービスの質に関すること	1	
2. 事業所職員の勤務態度に関すること	2	
3. 説明や情報の不足に関すること	3	
4. 暴力・ハラスメントに関すること	4	
5. 利用者負担に関すること	5	
6. 契約・手続に関すること	6	
7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	7	

※問5(4)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(6) 令和4年10月において、管内定期巡回サービス事業所の利用者やその家族等から貴自治体に寄せられた苦情、相談等の数は、定期巡回サービス事業所以外の利用者やその家族等から寄せられる苦情、相談等の数と比較してどのように感じますか。

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 定期巡回サービスの苦情、相談の方が多い	1
2. 定期巡回サービスよりも苦情や相談が多いサービスがある → そのサービス類型種別	2
3. 定期巡回サービス以外の苦情、相談の方が多い	3
4. わからない	4

※問1(2)で小多機事業所数に 1 以上を回答した市区町村にお伺いします。

問5(7) 貴自治体における管内小多機事業所の運営推進会議への参画状況について、令和2年度・令和3年度の実績をお答えください。（それぞれ数字を入力）

令和2年度			
①参加数		事業所	
		回／年度	
令和3年度			
		事業所	
		回／年度	
うち書面での会議			
令和2年度		令和3年度	
②参加者	a. 貴自治体の職員		
	b. 地域包括支援センターの職員		

→令和3年度の職員参加者数が1名以上の場合は問5(8)へ

※参加数について

- ・事業所数は、年度中に1度でも参加していれば、1事業所（実数）としてカウントしてください。
- ・貴市区町村の担当部署の職員のほか、地域包括支援センターの職員が参加したものを含みます。
- ・書面開催（資料の送付のみを含む。）の場合も1回としてカウントしてください。

※参加者について

- ・参加者数は、令和2年度、令和3年度の参加実員（実数）をそれぞれ入力してください。

※問5(7)で「a. 貴自治体の職員」に 1 以上を入力した市区町村に伺います。

問5(8) 令和 3 年度中に実施された小多機事業所の運営推進会議を活用した外部評価において、小多機事業所の自己評価に対し、貴自治体職員が述べた主な意見等はどのようなものでしたか。（あてはまるもの全てに○）

回答欄（あてはまるもの全てに○）

1. 事業所の自己評価において、できていないと評価した項目に対する改善方法等の提案	1	
2. 事業所のケアの内容に対する技術的助言	2	
3. 他事業所での取組の紹介	3	
4. 事業所の自己評価の追認（自己評価のとおり、異議無しなど）	4	
5. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	5	

問5(9) 令和 3 年度中に実施された小多機事業所の運営推進会議を活用した外部評価において、貴自治体職員が述べた主な意見等に対して、実際にサービスの内容等の改善が行われたことがあれば、その内容をお答えください。

具体的な外部評価コメント	事業者が行った改善の内容

問5(10) 令和4年10月における管内小多機事業所の利用者やその家族等から貴自治体に寄せられた苦情、相談等についてお答えください。

利用者やその家族からの苦情、相談の有無

(有、無を選択)

→ 延べ件数

件

→「有」の場合は問5(11)へ

※件数を把握していない場合は0を入力

※問5(10)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(11) 苦情、相談の内容はどのようなものでしたか。(あてはまるもの全てに○) 回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. サービスの質に関すること	1	
2. 事業所職員の勤務態度に関すること	2	
3. 説明や情報の不足に関すること	3	
4. 暴力・ハラスメントに関すること	4	
5. 利用者負担に関すること	5	
6. 契約・手続に関すること	6	
7. その他 (下の入力欄に具体的な内容を記入)	7	

※問5(10)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(12) 令和4年10月において、管内小多機事業所の利用者やその家族等から貴自治体に寄せられた苦情、相談等の数は、小多機事業所以外の利用者やその家族等から寄せられる苦情、相談等の数と比較してどのように感じますか。

回答欄 (あてはまるもの全てに○)

1. 小多機の苦情、相談の方が多い	1	
2. 小多機よりも苦情や相談が多いサービスがある	2	
→ そのサービス類型種別		
3. 小多機以外の苦情、相談の方が多い	3	
4. わからない	4	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お答えいただいた内容に関して、お問い合わせさせていただく場合がございます。
お忙しい中恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所調査 単純集計表

問2(1) 事業開始年月

開設後年数

	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上	無回答
314	11	52	71	157	15	3	2	3	6
	3.5%	16.6%	22.6%	50.0%	4.8%	1.0%	0.6%	1.0%	—

問2(2) 法人種別

SA

1. 社会福祉法人 (社協以外)	2. 社会福祉協議会 (社協)	3. 医療法人	4. 特定非営利活動法人	5. 株式会社	6. 株式会社以外の営利法人	7. 地方公共団体	8. 社団法人・財団法人	9. 協同組合	10. その他	無回答	
318	96	4	51	4	116	18	0	9	15	5	2
	30.2%	1.3%	16.0%	1.3%	36.5%	5.7%	0.0%	2.8%	4.7%	1.6%	—

問2(3) 令和4年10月1日時点で、事業所が属する法人が提供しているサービス及び併設サービス

		同一法人が 提供する サービス	併設	同一法人が 提供する サービス (n=316)	併設 (n=316)	
1	提供しているサービスはない	MA	316	7	8 2.2%	2.5%
2	訪問介護	MA	316	190	120 60.1%	38.0%
3	訪問入浴介護	MA	316	17	5 5.4%	1.6%
4	訪問看護	MA	316	172	94 54.4%	29.7%
5	訪問リハビリテーション	MA	316	51	19 16.1%	6.0%
6	通所介護	MA	316	155	66 49.1%	20.9%
7	通所リハビリテーション	MA	316	56	20 17.7%	6.3%
8	短期入所生活介護・療養介護	MA	316	83	33 26.3%	10.4%
9	特定施設入居者生活介護	MA	316	29	7 9.2%	2.2%
10	福祉用具貸与・販売	MA	316	33	8 10.4%	2.5%
11	居宅介護支援	MA	316	206	111 65.2%	35.1%
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ※	MA	316	93	12 29.4%	3.8%
13	夜間対応型訪問介護	MA	316	37	24 11.7%	7.6%
14	地域密着型通所介護	MA	316	52	21 16.5%	6.6%
15	認知症対応型通所介護	MA	316	41	17 13.0%	5.4%
16	小規模多機能型居宅介護	MA	316	74	19 23.4%	6.0%

※回答事業所を除く

17	認知症対応型共同生活介護	MA	316	73	22	23.1%	7.0%
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	MA	316	4	0	1.3%	0.0%
19	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	MA	316	18	8	5.7%	2.5%
20	看護小規模多機能型居宅介護	MA	316	50	19	15.8%	6.0%
21	介護老人福祉施設	MA	316	57	23	18.0%	7.3%
22	介護老人保健施設	MA	316	42	12	13.3%	3.8%
23	介護療養型医療施設	MA	316	0	2	0.0%	0.6%
24	介護医療院	MA	316	7	2	2.2%	0.6%
25	病院	MA	316	45	11	14.2%	3.5%
26	診療所（在宅療養支援診療所）	MA	316	11	7	3.5%	2.2%
27	診療所（「26」以外）	MA	316	19	5	6.0%	1.6%
28	歯科診療所	MA	316	11	2	3.5%	0.6%
29	サービス付き高齢者向け住宅	MA	316	94	48	29.7%	15.2%
30	有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅は除く）	MA	316	69	31	21.8%	9.8%
31	養護老人ホーム	MA	316	16	4	5.1%	1.3%
32	軽費老人ホーム（ケアハウス、A、B）	MA	316	25	10	7.9%	3.2%
33	地域包括支援センター（在宅介護支援センター）	MA	316	49	18	15.5%	5.7%
34	総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当）	MA	316	103	71	32.6%	22.5%
35	総合事業（訪問型サービス（「34」以外））	MA	316	11	13	3.5%	4.1%
36	総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当）	MA	316	81	39	25.6%	12.3%
37	総合事業（通所型サービス（「36」以外））	MA	316	11	4	3.5%	1.3%
38	総合事業（その他の生活支援サービス）	MA	316	11	9	3.5%	2.8%
無回答			4				

問2(4) 同一サービス提供圏域に所在する夜間訪問事業所数

NA

	0か所	1か所	2か所	3か所	4か所	5か所	6か所	7か所	8か所	9か所	10か所以上	無回答
290	223	47	4	9	1	1	0	1	0	1	3	30
	76.9%	16.2%	1.4%	3.1%	0.3%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	1.0%	

問2(5)	夜間訪問の指定の有無	SA	受けてい る	受けてい ない	無回答
			310	105	205
			33.9%	66.1%	10

問2(6)	訪問看護サービスの提供類型	SA	連携型	一体型	無回答
			318	228	90
			71.7%	28.3%	2

※問2(6)で「1. 連携型」と回答した方
問2(7) 連携している訪問看護事業所の数

		0か所	1か所	2か所	3か所	4か所	5か所	6か所	7か所	8か所	9か所	10か所 以上	無回答		
1	連携している同一法人の事業所の箇所数	NA	225	76	126	13	3	2	0	2	2	0	0	1	3
2	連携している他法人の事業所の箇所数	NA	225	89	39	24	19	9	9	8	4	6	2	16	3

		0か所	1か所	2か所	3か所	4か所	5か所	6～9か 所	10～14 か所	15～19 か所	20か所 以上	無回答
合計	225	0 0.0%	100 44.4%	37 16.4%	17 7.6%	21 9.3%	7 3.1%	24 10.7%	13 5.8%	5 2.2%	1 0.4%	3

		0%	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	100%未満	100%	無回答
同一法人の割合	225	76	3	11	16	11	1	18	0	0	0	0	89	3
		33.8%	1.3%	4.9%	7.1%	4.9%	0.4%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39.6%	

※問2(6)で「2. 一体型」と回答した方
問2(8) 訪問看護が必要な利用者の対応を主に受ける主体

		有効回答	定期巡回 サービス	併設の 訪問看護	無回答		定期巡回 サービス	併設の 訪問看護
1	要介護度が高い場合（要介護3・4・5）	84	62	22	6		73.8%	26.2%
2	訪問回数が多い場合	84	75	9	6		89.3%	10.7%
3	訪問時間が長い場合	79	46	33	11		58.2%	41.8%
4	事業所からの移動時間が長い場合	72	48	24	18		66.7%	33.3%
5	支給限度基準額の制限がある場合	74	59	15	16		79.7%	20.3%
6	新規利用の場合	78	57	21	12		73.1%	26.9%

問2(9) 令和4年10月1日時点の利用者数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均	7.5	7.5	6.0	5.9	3.8	30.7
有効回答	308	308	308	308	308	308
無回答	12	12	12	12	12	12
最小	0	0	0	0	0	1
最大	115	147	112	64	51	489
合計	2,304	2,299	1,846	1,816	1,178	9,443

問2(10) 昨年度（の会計年度）の収支差率

SA	-10%以下	-10%より 上～-5% 以下	-5%より 上～0%未 満	0%以上～ 5%未満	5%以上～ 10%未満	10%以上	不明（把 握していな い場合も含 む）	無回答
	200	36	25	24	48	18	49	93
		18.0%	12.5%	12.0%	24.0%	9.0%	24.5%	27

※合計は不明・無回答を除外

問3(1) 令和4年10月1日時点の職員数

	総計	常勤※1（実人数）						非常勤※1（実人数）					
		計	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者	計	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者
平均	26.4	14.6	7.5	1.4	2.6	0.9	2.1	11.0	9.0	1.0	1.4	0.0	0.3
1人以上	318	312	287	103	156	295	289	315	254	91	82	14	37
0人	0	6	31	215	162	23	29	3	64	227	236	304	281
有効回答	318	318	318	318	318	318	318	318	318	318	318	318	318
無回答	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
最小	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	333	117	46	29	42	3	13	312	310	13	21	1	14
合計	8,393	4,649	2,391	455	841	300	662	3,509	2,847	329	453	14	101

問3(2) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に採用した職員数と退職した職員数

		採用者数-退職者数											
		採用者数（実人数）						退職者数（実人数）					
		計	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者	計	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者
平均	0.5	3.9	2.8	0.4	0.5	0.1	0.2	3.4	2.5	0.4	0.4	0.1	0.1
1人以上		230	216	47	41	19	36	218	198	49	40	18	26
0人	58	27	41	210	216	238	221	39	59	208	217	239	231
有効回答	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257
無回答	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63
最小	-39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	45	47	41	20	13	1	4	56	56	5	11	1	3
合計	133	1015	715	110	126	19	45	882	630	96	107	18	31

問3(3) 適正と考える職員数

適正と考える職員数（実人数）						
	計	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者
平均	27.6	17.4	2.8	3.9	1.0	2.5
1人以上	302	299	135	187	284	287
0人	0	3	167	115	18	15
有効回答	302	302	302	302	302	302
無回答	18	18	18	18	18	18
最小	3	0	0	0	0	0
最大	333	315	30	45	3	15
合計	8,331	5,268	834	1,182	291	756
現在の平均職員数（常勤＋非常勤）	25.7	16.5	2.5	4.1	1.0	2.4
適正と考える職員数－現在の職員数（平均）	1.9	1.0	0.3	-0.2	0.0	0.1

	全体	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者
3人以上不足	116	70	17	14	0	3
2人不足	34	60	10	21	0	14
1人不足	31	46	29	46	7	53
適正（差し引き0）	68	80	228	187	282	208
適正より多い	53	46	18	34	13	24
無回答	18	18	18	18	18	18
有効回答	302	302	302	302	302	302

全体 (N=302)	訪問介護員 (N=302)	保健師・看護師・准看護師 (N=302)	オペレーター（専任） (N=302)	管理者 (N=302)	計画作成責任者 (N=302)
38.4%	23.2%	5.6%	4.6%	0.0%	1.0%
11.3%	19.9%	3.3%	7.0%	0.0%	4.6%
10.3%	15.2%	9.6%	15.2%	2.3%	17.5%
22.5%	26.5%	75.5%	61.9%	93.4%	68.9%
17.5%	15.2%	6.0%	11.3%	4.3%	7.9%
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問3(4) 求人状況（令和4年10月1日時点）

SA	全体	求人している	まだ求人していないが	求人しておらず、	無回答	
			令和4年度中に求人する予定がある	予定もない		
		316	243	17	56	4
			76.9%	5.4%	17.7%	

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方

問3(5) 求人に利用している媒体

		実数	%
1 自社募集（ホームページ等）	MA	242	174 71.9%
2 求人サイトや雑誌への出稿	MA	242	156 64.5%
3 公共職業安定所（ハローワーク）での募集	MA	242	200 82.6%
4 人材紹介会社への依頼	MA	242	105 43.4%
5 人材派遣会社への派遣依頼	MA	242	35 14.5%
6 法人本部等への採用・人員補充依頼	MA	242	118 48.8%
7 その他	MA	242	10 4.1%
無回答		1	

問3(6) 最も長い期間求人しているもの、及び求人開始年月

1 もっとも長い期間求人しているもの

SA	1. 自社募集（ホームページ等）	2. 求人サイトや雑誌への出稿	3. 公共職業安定所（ハローワーク）での募集	4. 人材紹介会社への依頼	5. 人材派遣会社への派遣依頼	6. 法人本部等への採用・人員補充依頼	7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	無回答	
	214	62	19	113	7	0	13		0
	29.0%	8.9%	52.8%	3.3%	0.0%	6.1%	0.0%		

2 求人開始後の期間

	0年0か月	0年7か月	1年	1年7か月	2年	2年7か月	3年	3年7か月 以上	
	から0年6か 月	から1年	から1年6か 月	から2年	から2年6か 月	から3年	から3年6か 月		無回答※
166	39	13	19	4	24	8	39	20	48
	23.5%	7.8%	11.4%	2.4%	14.5%	4.8%	23.5%	12.0%	

問3(7) 採用希望職員数

	採用希望職員計					
	訪問介護員	保健師・看護師・准看護師	オペレーター（専任）	管理者	計画作成責任者	
平均	3.8	2.8	0.5	0.4	0.0	0.2
1人以上	205	194	49	43	6	33
0人	0	11	156	162	199	172
有効回答	205	205	205	205	205	205
無回答	38	38	38	38	38	38
最小	1	0	0	0	0	0
最大	30	25	10	5	1	5
合計	789	567	95	72	6	49

	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	
採用希望職員数	205	0	38	55	35	24	21	11	4	5	2	10	38
	0.0%	18.5%	26.8%	17.1%	11.7%	10.2%	5.4%	2.0%	2.4%	1.0%	4.9%		

問3(8) 求人条件

		実数	%
訪問介護員としての実務経験がある	MA	237	75 31.6%
特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がある	MA	237	71 30.0%
有資格である（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	MA	237	170 71.7%
夜間帯の勤務ができる	MA	237	116 48.9%
その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	MA	237	19 8.0%
特になし	MA	237	35 14.8%
無回答		6	

問3(9) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、応募があったものの採用に至らなかったケースの有無

SA	あった	なかった	無回答	
	221	127	94	22
	57.5%	42.5%		

※問3(9)で採用に至らなかったケースがあった場合

問3(10) 応募に対して採用に至らなかった理由			実数	%	
1	訪問介護員としての実務経験がなかった	MA	117	11	9.4%
2	特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がなかった	MA	117	7	6.0%
3	有資格でなかった（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	MA	117	23	19.7%
4	夜間帯の勤務ができなかった	MA	117	19	16.2%
5	業務への適性がなかった（利用者の状態に応じた柔軟な対応やコミュニケーション能力等）	MA	117	76	65.0%
6	その他	MA	117	20	17.1%
7	わからない（法人本部による一括採用等）	MA	117	10	8.5%
無回答			10		

問3(11) 職員の確保・定着のために実施している取組・効果の高い取組

		実施している取組			効果を感じている取組			
			実数	%		実数	%	
1	待遇の改善（給与・賞与等）	MA	316	224	70.9%	316	113	35.8%
2	休日の取得しやすさの改善	MA	316	195	61.7%	316	104	32.9%
3	柔軟な勤務時間制度の整備（時短勤務制度等）	MA	316	192	60.8%	316	77	24.4%
4	休職制度の整備	MA	316	147	46.5%	316	38	12.0%
5	採用直後のフォローの充実（当初の指導や研修・引継ぎ等）	MA	316	216	68.4%	316	87	27.5%
6	スキルアップのための支援（研修の実施や研修参加支援等）	MA	316	223	70.6%	316	75	23.7%
7	業務の効率化（機械やICTの活用等）	MA	316	208	65.8%	316	79	25.0%
8	職員同士のコミュニケーション機会の充実	MA	316	168	53.2%	316	64	20.3%
9	職場の雰囲気の改善	MA	316	206	65.2%	316	96	30.4%
10	その他	MA	316	11	3.5%	316	3	0.9%
11	特になし	MA	316	9	2.8%	316	86	27.2%
無回答			4			4		

※問3(11)で「効果を感じている」取組が1つ以上あると回答した方

問3(12) 問3(11)で効果を感じているとお答えの取組のうち、最も効果を感じている取組について、具体的にどのような取組をされて効果を感じられているのかお答えください。

SA	待遇の改善 (給与・賞 与等)	休日の取得 しやすさの 改善	柔軟な勤 務時間制 度の整備 (時短勤 務制度 等)	休職制度の 整備	採用直後の スキルアップ	フォローの充 のための支	業務の効率	職員同士の	その他	無回答		
					実(当初の 指導や研 修・引継ぎ 等)	援(研修の 実施や研 修参加支 援等)	化(機械 やICTの活 用等)	コミュニケー ション機会 の充実			職場の雰囲気 の改善	
1 最も効果を感じている取組	221	48	45	20	2	36	11	25	14	18	2	9
		21.7%	20.4%	9.0%	0.9%	16.3%	5.0%	11.3%	6.3%	8.1%	0.9%	

※問3(11)で、効果を感じている取組として1から10のいずれかに回答した事業所の数：230

問4(1)

1 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、新たに貴事業所の定期巡回サービスの利用を開始した人の数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	内訳無回 答	合計
平均	4.1	3.6	3.3	3.2	2.3	0.1	16.5
合計1人以上	233	243	230	223	181	8	287
合計0人	54	44	57	64	106	273	0
有効回答	287	287	287	287	287	281	287
無回答	33	33	33	33	33	39	33
最小	0	0	0	0	0	0	1
最大	64	44	88	36	25	8	217
合計	1,182	1,041	945	918	662	24	4,748

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0人	54	44	57	64	106	18.8%	15.3%	19.9%	22.3%	36.9%
1～5人	161	178	181	174	152	56.1%	62.0%	63.1%	60.6%	53.0%
6～10人	51	53	32	34	19	17.8%	18.5%	11.1%	11.8%	6.6%
11～15人	14	6	14	11	4	4.9%	2.1%	4.9%	3.8%	1.4%
16～20人	2	5	2	2	1	0.7%	1.7%	0.7%	0.7%	0.3%
21～30人	4	0	0	1	5	1.4%	0.0%	0.0%	0.3%	1.7%
31～40人	0	0	0	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
41～50人	0	1	0	0	0	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
51～60人	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
61～70人	1	0	0	0	0	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
71～80人	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
81～90人	0	0	1	0	0	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
91～100人	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
101人以上	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	287	287	287	287	287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2 定期巡回サービスの利用を開始する前に利用していたサービスの内訳

	在宅サービス※1	介護老人福祉施設 ※2	介護老人保健施設	介護医療院・介護療養型医療施設	特定施設入居者生活介護 ※2	認知症対応型共同生活介護	医療機関（入院）	介護保険サービス等なし ※3	わからない	その他	内訳無回答
平均	5.2	0.2	0.7	0.1	0.1	0.0	5.5	1.3	1.7	0.7	1.2
1人以上	179	20	63	7	15	3	212	91	55	37	18
0人	103	262	219	275	267	279	70	191	227	245	263
有効回答	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	281
無回答	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	39
最小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	61	9	45	7	5	1	73	26	37	33	209
合計	1,463	57	211	23	30	3	1,539	379	474	191	331

※1 以下のサービスを指します。

- ・訪問系サービス…訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護 等
- ・通所系サービス…（地域密着型）通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション等
- ・短期入所系サービス…短期入所生活介護、短期入所療養介護 等
- ・多機能系サービス他…（自事業所以外の）小多機、看護小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与 等

※2 地域密着型を含む

※3 医療機関（入院）の利用者を除く

問4(2) 今後の利用者の確保方針

	現在よりも 利用者数を 増やしたい	現在の利用 者数を維持 したい	現在よりも 利用者数を 減らしたい	無回答
SA	309	233	74	2
	75.4%	23.9%	0.6%	11

※問4(2)で「1. 現在よりも利用者数を増やしたい」と回答した方
問4(3) 利用者増の方針

		増加後の総 数
平均		34.2
1人以上		224
0人		0
有効回答		224
無回答		9
最小		1
最大		249
合計		7,659

要介護度別希望増加人数		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均		1.3	1.6	1.7	1.4	1.6	7.6
1人以上		56	76	92	77	78	144
0人		88	68	52	67	66	0
有効回答		144	144	144	144	144	144
無回答		89	89	89	89	89	89
最小		0	0	0	0	0	1
最大		20	20	12	20	30	60
合計		185	224	251	206	232	1,098

※問4(2)で「1. 現在よりも利用者数を増やしたい」と回答した方
問4(4) 利用者増加に向けた取組

		実数	%
1 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	MA	174	166 95.4%
2 医療機関への周知・営業活動を行う	MA	174	156 89.7%
3 通常の事業の実施地域を拡大する	MA	174	12 6.9%
4 内・事例集の作成等を行い、サービスを周知する	MA	174	45 25.9%
5 その他	MA	174	10 5.7%
6 特になし	MA	174	1 0.6%
無回答		59	

※問4(2)で「3. 現在よりも利用者数を減らしたい」と回答した方
問4(5) 利用者削減の方針

	減少後の総 数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
有効回答	1	1	0	0	0	0	1
無回答	0	1	1	1	1	1	1

N=1のため、回答直接転記

	0	1	0	0	0	0	1
理由：	事業所の閉鎖が確定しているため						

問4(6)	利用者を削減したい理由		実数	%
1	十分な職員数の確保が難しい（職員の退職の予定がある等）	MA	2	1 50.0%
2	職員1人あたりの業務量が多い	MA	2	1 50.0%
3	居宅までの距離が遠い利用者が多いため、採算が合わない	MA	2	0 0.0%
4	その他	MA	2	1 50.0%
	無回答		0	

問4(7)	新規サービス利用者増加のためにやっている現在・過去の実数	%
1	居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	MA 311 281 90.4%
2	医療機関への周知・営業活動を行う	MA 311 206 66.2%
3	通常の事業の実施地域を拡大する	MA 311 33 10.6%
4	セミナーの開催や案内・事例集の配布を行う	MA 311 73 23.5%
5	その他	MA 311 10 3.2%
6	特になし	MA 311 23 7.4%
	無回答	9

問4(9)1 紹介したものの、利用開始に至らなかったケースの数

平均	NA	5.93
1件以上		223
0件		34
有効回答 ※		257
無回答		63
最小		0
最大		49
合計		1,525

問4(9)2 紹介したものの、利用開始に至らなかった理由

	訪問介護、 夜間対応、 訪問看護等 の定期巡回 サービスと併 用できない サービスを利用しており、 利用者が現在のサービス の事業所や 担当者を変え たくなかった	通所介護、 訪問入浴等 の定期巡回 サービスと併 用できるサービスであ って、支給限度 基準額内で 利用できる回数 を減らした なかった	現在の利用 しているサービスで十分 に利用者の ニーズに 対応できて いた	認知症等の 症状が重 く、自事業 所での対応 が困難であ った	利用者が施設・居住系 サービスを希望していた	家族が施設・居住系 サービスを希望していた	経済的負担が 大きかった	利用者や 家族にサービスの 内容を十分に理 解してもらえ なかった	利用者が入院した	自事業所の 職員が足り なかった (受け入れるのに必要 な人員が不足していた)	その他	内訳無回答
平均	0.7	0.7	0.5	0.1	0.1	0.4	1.0	0.3	1.0	1.0	0.7	0.3
1件以上	73	75	51	18	22	44	94	38	91	55	47	15
0件	149	147	171	204	200	178	128	184	131	167	175	242
有効回答	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	257
無回答	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	63
最小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	10	10	7	5	5	10	24	5	13	21	24	20
合計	165	156	106	23	33	98	222	61	225	223	147	66

		実数	%	
いずれかの理由に回答		257	220	85.6%
理由は把握していない	MA	257	9	3.5%
利用開始に至らなかったケースはない	MA	257	28	10.9%
無回答		63		

問5(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間の介護・医療連携推進会議

		0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
開催回数	NA	285	12	56	184	12	12	3	4	0	0	0
うち、書面開催	NA	285	262	7	11	2	2	0	1	0	0	0

	11回	12回以上	無回答	合計	平均
開催回数（続き）	0	2	35	592	2.1
うち、書面開催（続き）	0	0	35	49	0.2

問5(2) 直近2回の介護・医療連携推進会議の状況（1回目）

開催年月日	令和2年 以前	令和3年 1～3月	令和3年 4～6月	令和3年 7～9月	令和3年 10～12月	令和4年 1～3月	令和4年 4～6月	令和4年 7～9月	令和4年 10～12月	無回答
	249	7	6	12	28	18	55	33	39	51
		2.8%	2.4%	4.8%	11.2%	7.2%	22.1%	13.3%	15.7%	20.5%

議題			参考			
	実数	%	議題1	議題2	議題3	
利用者の新たな役割を考える場	211	17	8.1%	14	3	0
利用者の困りごとを相談する場	211	72	34.1%	62	7	3
利用者に限らず困りごとを相談する場	211	71	33.6%	44	26	1
家族の意向や要望を確認する場	211	82	38.9%	33	38	11
医療との連携を考える場	211	98	46.4%	32	42	24
新たな連携先となる医療機関を相談する場	211	4	1.9%	2	2	0
地域の課題や防災等について考える場	211	34	16.1%	8	15	11
今後の地域の姿について考える場	211	42	19.9%	8	12	22
学生や教員の学習の場	211	0	0.0%	0	0	0
専門職の学習の場	211	8	3.8%	5	2	1
住民の学習の場	211	6	2.8%	1	2	3
知り合いを増やすことができる場	211	3	1.4%	1	0	2
地域にいる人材の発掘・活用の場	211	1	0.5%	0	0	1
地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場	211	0	0.0%	0	0	0
地域主催の行事について話し合う場	211	3	1.4%	0	2	1
無回答	109					

開催方法		実数	%
1 対面	MA	282	84 29.8%
2 書面	MA	282	194 68.8%
3 オンライン	MA	282	15 5.3%
4 その他	MA	282	4
無回答		38	

構成員の内訳	全体	利用者	利用者の家族	地域住民の代表 ※	市区町村職員	地域包括支援センター職員	定期巡回サービスについて知見を有する者	社会福祉協議会職員	医療専門職	その他
平均	9.2	1.1	1.8	1.5	0.6	1.0	1.0	0.1	1.4	0.5
1人以上	247	64	127	203	125	190	124	23	185	41
0人	0	183	120	44	121	57	123	224	62	206
有効回答	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247
無回答	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73
最小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	103	49	52	11	3	5	10	2	20	30
合計	2269	282	456	379	145	241	249	26	356	135

※ 自治会役員や民生委員等

構成員からの会議での要望や意見等	実数	%	参考 発言者1 発言者2 発言者3
利用者	137	11 8.0%	7 1 3
利用者の家族	137	27 19.7%	14 10 3
地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	137	49 35.8%	35 11 3
市区町村職員	137	29 21.2%	18 7 4
地域包括支援センター職員	137	46 33.6%	25 16 5
定期巡回サービスについて知見を有する者	137	32 23.4%	18 10 4
社会福祉協議会職員	137	5 3.6%	1 3 1
医療専門職	137	40 29.2%	14 15 11
その他	137	13 9.5%	5 6 2
無回答	183		

構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無	改善を行った	改善を行わなかった	無回答
SA	134	68 50.7%	66 49.3%
			186

問5(2) 直近2回の介護・医療連携推進会議の状況（2回目）

開催年月日	令和2年		令和3年		令和4年					無回答	
	以前		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月		10～12月
	194	4	3	3	12	23	60	26	36	27	126
		1.6%	1.2%	1.2%	4.8%	9.2%	24.1%	10.4%	14.5%	10.8%	

議題		実数		%	参考		
					議題1	議題2	議題3
利用者の新たな役割を考える場	164	16	9.8%		14	2	0
利用者の困りごとを相談する場	164	54	32.9%		47	7	0
利用者に限らず困りごとを相談する場	164	70	42.7%		39	28	3
家族の意向や要望を確認する場	164	67	40.9%		26	33	8
医療との連携を考える場	164	72	43.9%		25	28	19
新たな連携先となる医療機関を相談する場	164	3	1.8%		1	1	1
地域の課題や防災等について考える場	164	22	13.4%		4	9	9
今後の地域の姿について考える場	164	31	18.9%		4	10	17
学生や教員の学習の場	164	0	0.0%		0	0	0
専門職の学習の場	164	6	3.7%		3	1	2
住民の学習の場	164	4	2.4%		0	2	2
知り合いを増やすことができる場	164	3	1.8%		0	2	1
地域にいる人材の発掘・活用の場	164	0	0.0%		0	0	0
地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場	164	0	0.0%		0	0	0
地域主催の行事について話し合う場	164	1	0.6%		0	0	1
無回答	156						

開催方法		実数		%
1 対面	MA	218	52	
2 書面	MA	218	161	
3 オンライン	MA	218	10	
4 その他	MA	218	5	
無回答		102		

構成員の内訳

	全体	利用者	利用者の家族	地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	市区町村職員	地域包括支援センター職員	定期巡回サービスについて知見を有する者	社会福祉協議会職員	医療専門職	その他
平均	8.0	0.8	1.3	1.5	0.6	0.9	1.0	0.1	1.4	0.5
1人以上	194	45	93	153	92	146	101	14	145	31
0人	0	149	101	41	102	48	93	180	49	163
有効回答	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194
無回答	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126
最小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	59	25	55	11	3	5	10	2	10	30
合計	1,554	150	244	287	108	175	203	16	267	104

構成員からの会議での要望や意見等

	実数		%	発言者1	発言者2	発言者3
利用者	99	5	5.1%	4	1	0
利用者の家族	99	17	17.2%	15	2	0
地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	99	31	31.3%	14	12	5
市区町村職員	99	26	26.3%	19	6	1
地域包括支援センター職員	99	28	28.3%	16	8	4
定期巡回サービスについて知見を有する者	99	29	29.3%	14	10	5
社会福祉協議会職員	99	1	1.0%	0	1	0
医療専門職	99	30	30.3%	10	13	7
その他	99	9	9.1%	7	1	1
無回答	221					

構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無

	改善を行った		改善を行わなかった	無回答
SA	95	46	49	225
		48.4%	51.6%	

問5(3) 令和3年度の介護・医療連携推進会議を活用した外部評価の状況

開催年月日	令和2年		令和3年		令和4年					無回答	
	149	以前	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	171
		0.0%	2.4%	2.4%	6.4%	11.6%	27.3%	4.0%	2.0%	3.6%	

議題	実数		%	参考		
	102	9		議題1	議題2	議題3
利用者の新たな役割を考える場	102	9	8.8%	9	0	0
利用者の困りごとを相談する場	102	30	29.4%	25	4	1
利用者に限らず困りごとを相談する場	102	39	38.2%	24	12	3
家族の意向や要望を確認する場	102	40	39.2%	15	18	7
医療との連携を考える場	102	53	52.0%	21	22	10
新たな連携先となる医療機関を相談する場	102	2	2.0%	0	1	1
地域の課題や防災等について考える場	102	13	12.7%	1	8	4
今後の地域の姿について考える場	102	26	25.5%	2	10	14
学生や教員の学習の場	102	0	0.0%	0	0	0
専門職の学習の場	102	6	5.9%	2	2	2
住民の学習の場	102	2	2.0%	1	0	1
知り合いを増やすことができる場	102	2	2.0%	1	1	0
地域にいる人材の発掘・活用の場	102	0	0.0%	0	0	0
地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場	102	0	0.0%	0	0	0
地域主催の行事について話し合う場	102	2	2.0%	0	0	2
無回答	218					

開催方法		実数		%
1 対面	MA	172	45	
2 書面	MA	172	125	72.7%
3 オンライン	MA	172	9	5.2%
4 その他	MA	172	8	4.7%
無回答		148		

構成員の内訳

	全体	利用者	利用者の家族	地域住民の代表 ※	市区町村職員	地域包括支援センター職員	定期巡回サービスについて知見を有する者	社会福祉協議会職員	医療専門職	その他
平均	8.6	0.9	1.6	1.4	0.5	0.8	1.5	0.1	1.4	0.5
1人以上	154	37	74	117	73	101	77	10	113	24
0人	0	117	80	37	80	52	77	144	41	130
有効回答	154	154	154	154	153	153	154	154	154	154
無回答	166	166	166	166	167	167	166	166	166	166
最小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	59	25	53	11	3	4	39	3	10	30
合計	1329	136	241	209	84	119	231	13	213	83

※自治会役員や民生委員等

令和3年度自己評価において「できていないことが多い」又は「全くできていない」とした項目

			実数	%	
1	理念の明確化	MA	138	11	8.0%
2	適切な人材の育成	MA	138	26	18.8%
3	適切な組織体制の構築	MA	138	25	18.1%
4	適切な情報提供・共有のための基盤整備	MA	138	9	6.5%
5	安全管理の徹底	MA	138	14	10.1%
6	利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成	MA	138	20	14.5%
7	利用者の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し	MA	138	11	8.0%
8	介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供	MA	138	17	12.3%
9	共同ケアマネジメントの実践	MA	138	20	14.5%
10	多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献	MA	138	38	27.5%
11	地域への積極的な情報発信及び提案	MA	138	84	60.9%
12	地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画	MA	138	89	64.5%
13	結果評価	MA	138	11	8.0%
	無回答		182		

上記項目に対する外部評価コメント		実数	%	発言者1	発言者2	発言者3
利用者	79	2	2.5%	2	0	0
利用者の家族	79	14	17.7%	9	4	1
地域住民の代表 ※	79	15	19.0%	10	4	1
市区町村職員	79	20	25.3%	13	4	3
地域包括支援センター職員	79	34	43.0%	17	13	4
定期巡回サービスについて知見を有する者	79	30	38.0%	16	9	5
社会福祉協議会職員	79	2	2.5%	2	0	0
医療専門職	79	12	15.2%	6	3	3
その他	79	5	6.3%	2	2	1
無回答	241					

※自治会役員や民生委員等

外部評価コメントをもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無

		改善を行った	改善を行わなかった	無回答
SA	86	52	34	234
		60.5%	39.5%	

問6(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、貴事業所の定期巡回サービスの利用を終了した人の人数と、貴事業所の定期巡回サービス利用終了後の状況

1 定期巡回サービスの利用を終了した人

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	内訳無回答
平均	1.9	2.2	2.5	2.8	2.5	11.9	0.1
1人以上	196	205	226	226	198	285	9
0人	94	85	64	64	92	5	273
有効回答	290	290	290	290	290	290	282
無回答	30	30	30	30	30	30	38
最小	0	0	0	0	0	0	0
最大	17	24	32	18	30	101	18
合計	549	618	714	795	712	3,388	34

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0人	94	85	64	64	92	32.4%	29.3%	22.1%	22.1%	31.7%
1人	70	70	59	58	54	24.1%	24.1%	20.3%	20.0%	18.6%
2人	50	42	63	51	40	17.2%	14.5%	21.7%	17.6%	13.8%
3人	22	37	35	30	36	7.6%	12.8%	12.1%	10.3%	12.4%
4人	21	16	22	31	20	7.2%	5.5%	7.6%	10.7%	6.9%
5人	11	12	19	19	15	3.8%	4.1%	6.6%	6.6%	5.2%
6人	7	10	12	11	9	2.4%	3.4%	4.1%	3.8%	3.1%
7人	4	6	4	9	6	1.4%	2.1%	1.4%	3.1%	2.1%
8人	3	6	3	3	3	1.0%	2.1%	1.0%	1.0%	1.0%
9人	7	3	3	6	6	2.4%	1.0%	1.0%	2.1%	2.1%
10人	0	0	1	0	0	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
11人	0	0	2	1	2	0.0%	0.0%	0.7%	0.3%	0.7%
12人	0	1	1	0	4	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	1.4%
13人	0	0	0	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
14人	0	0	1	1	0	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%
15人	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
16人以上	1	2	1	4	2	0.3%	0.7%	0.3%	1.4%	0.7%
計	290	290	290	290	290	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2 定期巡回サービスの利用を終了した人の終了後の状況

	在宅 ※1	施設・居住系サービスへ移行	医療機関へ入院	死亡 ※2	わからない	その他	内訳無回答
平均	1.3	2.5	2.8	4.5	0.4	0.2	0.2
1人以上	136	185	198	230	24	22	16
0人	149	100	87	55	261	263	266
有効回答	285	285	285	285	285	285	282
無回答	35	35	35	35	35	35	38
最小	0	0	0	0	0	0	0
最大	12	92	21	50	15	8	31
合計	377	726	793	1290	115	54	68

※1 介護保険サービスの終了、別の在宅サービス等への移行

※2 サービス終了の契機が死亡の場合

※問6(1)で「施設・居住系サービスへ移行」が1名以上いると回答した方

問6(2) 施設・居住系サービスへ移行した人について、利用者本人（又はその家族等）は在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数をお答えください。

1 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数

平均	2.2
1人以上	100
0人	59
有効回答	159
無回答	26
最小	0
最大	92
合計	345

(再掲) 施設・居住系サービスへ移行した人 726 人
やむを得ず移行した人の割合 47.5%

	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答
159	59	39	26	13	5	6	7	1	1	0	2	26
	37.1%	24.5%	16.4%	8.2%	3.1%	3.8%	4.4%	0.6%	0.6%	0.0%	1.3%	

施設・居住系サービスへの移行率

	0%	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	100%未満	100%	無回答
159	59	0	0	6	3	0	9	2	2	2	0	76	26
	26.2%	0.0%	0.0%	2.7%	1.3%	0.0%	4.0%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	33.8%	

2 移行した施設・居住系サービスの内訳

		有効回答	合計	平均	1人以上	0人	最小	最大	構成比
介護老人福祉施設（地域密着型を含む）	NA	163	265	1.63	97	66	0	16	42%
介護老人保健施設	NA	163	182	1.12	51	112	0	83	29%
介護医療院・介護療養型医療施設	NA	163	32	0.20	18	145	0	5	5%
特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）	NA	163	83	0.51	27	136	0	28	13%
認知症対応型共同生活介護	NA	163	75	0.46	46	117	0	5	12%
内訳無回答		163	47	0.29	18	145	0	9	-
		684							
		(再掲) 施設・居住系サービスへ移行した人		726 人					

※問6(2)で「在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数」が1名以上いると回答した方

問6(3) 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した利用者のうち、直近5人について施設・居住系サービスへ移行することになった主な理由をお答えください。

		実数	%	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目	
経済的理由により負担額の低いサー	MA	211	25	11.8%	4	9	4	5	3
医師により他のサービスの方が適してい	MA	211	20	9.5%	10	1	3	2	4
医療依存度が高くなったため	MA	211	34	16.1%	16	9	5	2	2
認知症が重度化したため	MA	211	53	25.1%	28	11	8	5	1
家族にとって利用者の介護負担が大	MA	211	85	40.3%	31	27	14	8	5
家族（世帯）の問題のため（主介	MA	211	19	9.0%	6	5	4	1	3
その他	MA	211	15	7.1%	7	5	2	1	0
無回答		24			19	2	1	1	1
有効回答		211			81	59	34	21	16

(参考) 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数

345 人 ※左記のうち直近5名を上限として回答

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ご利用者様満足度調査

問1 あなた（回答者）についてお聞きます。

(1) 本アンケートに回答いただいているあなたは、サービス利用者ご本人ですか。（1つに○）

	本人	家族等主 な介護者 の方
	329 47.4%	156 52.6%

(2) あなたは、主に誰から介護を受けていますか。（1つに○）

同居の配 偶者・ パートナー	同居の子 同居の子	同居の子 の配偶者	同居の父 母	同居のそ の他親族	別居の家 族等	事業者 （定期巡 回・随時 対応型訪 問介護看 護事業所 の職員）	その他
303 8.9%	27 9.9%	30 1.7%	5 0.7%	2 1.3%	4 6.3%	19 69.6%	211 1.7%

(3) サービス利用者ご本人の家族構成を教えてください。（1つに○）

1人暮らし	夫婦2人 暮らし（配 偶者65歳 以上）	夫婦2人 暮らし（配 偶者64歳 以下）	子世帯との 同居または 隣居	その他
326 47.9%	156 18.7%	61 1.5%	5 17.5%	57 14.4%

(4) ご家族と同居されている方に伺います。ご家族がお勤めに出られるなどで、日中にサービス利用者ご本人が一人で生活されることはありますか。（1つに○）

日中は一 人であるこ とが多い	日中も同 居家族とい ることが多 い
144 40.3%	58 59.7%

問2 ご利用中のサービスの印象についてお聞きます。

(1) ご利用中のサービスについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つ回答)

① その日の要望に応じた、臨機応変なサービスを提供してもらっている。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	327	208	99	14	0	6
		64%	30%	4%	0%	2%
						0

② いつでも対応してもらえる安心感がある。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	328	227	82	10	2	7
		69.2%	25.0%	3.0%	0.6%	2.1%
						0

③ 定期的な訪問（定期訪問）と、必要に応じた訪問（随時訪問）とを一括で受けることができるため煩わしがない。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	327	213	81	11	3	19
		65.1%	24.8%	3.4%	0.9%	5.8%
						0.0%

④ 在宅生活を続ける助けになっている。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	325	256	56	5	0	8
		78.8%	17.2%	1.5%	0.0%	2.5%
						0.0%

⑤ サービスを利用することで、家族が安心できていると感じる。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	325	249	58	6	0	12
		76.6%	17.8%	1.8%	0.0%	3.7%
						0.0%

⑥ 施設に比べて料金が安い、助かっていると感じる。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	317	151	68	23	3	72
		47.6%	21.5%	7.3%	0.9%	22.7%
						0.0%

⑦ なじみの担当者に対応してもらえるので安心感がある。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
329	227	84	9	1	8
69.0%	25.5%	2.7%	0.3%	2.4%	0.0%

問3 ご利用中のサービスについてお聞きます。

(1) 対応の時間帯ごとに、どのくらい家族の負担軽減につながっていると思いますか。(それぞれ1つ回答)

① 日中（午前8時～午後8時）の時間帯

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
311	207	57	11	5	31
66.6%	18.3%	3.5%	1.6%	10.0%	2.9%

② 夜間・深夜・早朝（午後8時～翌日午前8時）の時間帯

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
243	149	53	10	3	28
61.3%	21.8%	4.1%	1.2%	11.5%	30.5%

(2) 緊急時の要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。(それぞれ1つ回答)

① 緊急時の連絡（随時コール）による相談

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
295	142	108	8	0	37
48.1%	36.6%	2.7%	0.0%	12.5%	10.8%

② 緊急時の連絡に応じた訪問（随時訪問）

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
291	142	97	7	2	43
48.8%	33.3%	2.4%	0.7%	14.8%	10.7%

(3) 支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。
 (あてはまるものそれぞれ1つ回答)

① トイレや寝返り等の介助

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
213	130	67	3	1	12
61.0%	31.5%	1.4%	0.5%	5.6%	51.6%

② 水分補給や室温管理、食事の準備等の生活支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
251	127	107	5	1	11
50.6%	42.6%	2.0%	0.4%	4.4%	29.1%

③ 服薬介助（おくすりの服用の支援等）

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
241	171	63	3	1	3
71.0%	26.1%	1.2%	0.4%	1.2%	35.7%

④ 入浴、整容（着替え・身だしなみ）の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
231	131	86	5	2	7
56.7%	37.2%	2.2%	0.9%	3.0%	41.6%

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
147	40	60	12	2	33
27.2%	40.8%	8.2%	1.4%	22.4%	120.4%

小規模多機能型居宅介護事業所調査 単純集計表

問2(1) 事業開始年月

開設後年数	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上	無回答	
	329	1	19	30	98	131	48	1	1	3
	0.3%	5.8%	9.1%	29.8%	39.8%	14.6%	0.3%	0.3%		

問2(2) 法人種別

SA	1. 社会福祉法人（社協以外）	2. 社会福祉協議会(社協)	3. 医療法人	4. 特定非営利活動法人	5. 株式会社	6. 株式会社以外の営利法人	7. 地方公共団体	8. 社団法人・財団法人	9. 協同組合	10. その他	無回答	
	330	104	10	42	23	93	37	0	2	10	9	2
	31.5%	3.0%	12.7%	7.0%	28.2%	11.2%	0.0%	0.6%	3.0%	2.7%		

問2(3) 令和4年10月1日時点で、事業所が属する法人が提供しているサービス及び併設サービス

		同一法人	併設	同一法人 (n=317)	併設 (n=317)	
1 提供しているサービスはない	MA	317	19	17	6.0%	5.4%
2 訪問介護	MA	317	116	22	36.6%	6.9%
3 訪問入浴介護	MA	317	15	1	4.7%	0.3%
4 訪問看護	MA	317	74	9	23.3%	2.8%
5 訪問リハビリテーション	MA	317	35	2	11.0%	0.6%
6 通所介護	MA	317	146	19	46.1%	6.0%
7 通所リハビリテーション	MA	317	39	5	12.3%	1.6%
8 短期入所生活介護・療養介護	MA	317	88	13	27.8%	4.1%
9 特定施設入居者生活介護	MA	317	17	5	5.4%	1.6%
10 福祉用具貸与・販売	MA	317	31	3	9.8%	0.9%
11 居宅介護支援	MA	317	171	32	53.9%	10.1%
12 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	MA	317	19	4	6.0%	1.3%
13 夜間対応型訪問介護	MA	317	3	0	0.9%	0.0%
14 地域密着型通所介護	MA	317	53	5	16.7%	1.6%
15 認知症対応型通所介護	MA	317	55	17	17.4%	5.4%
16 小規模多機能型居宅介護 ※	MA	317	98	3	30.9%	0.9%
17 認知症対応型共同生活介護	MA	317	129	62	40.7%	19.6%
18 地域密着型特定施設入居者生活介護	MA	317	10	5	3.2%	1.6%
19 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	MA	317	25	14	7.9%	4.4%
20 看護小規模多機能型居宅介護	MA	317	25	3	7.9%	0.9%
21 介護老人福祉施設	MA	317	73	5	23.0%	1.6%
22 介護老人保健施設	MA	317	34	2	10.7%	0.6%
23 介護療養型医療施設	MA	317	4	0	1.3%	0.0%
24 介護医療院	MA	317	10	1	3.2%	0.3%
25 病院	MA	317	29	3	9.1%	0.9%

※回答事業所を除く

26	診療所（在宅療養支援診療所）	MA	317	12	1	3.8%	0.3%
27	診療所（「26」以外）	MA	317	11	3	3.5%	0.9%
28	歯科診療所	MA	317	5	1	1.6%	0.3%
29	サービス付き高齢者向け住宅	MA	317	48	26	15.1%	8.2%
30	有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅は除く）	MA	317	42	23	13.2%	7.3%
31	養護老人ホーム	MA	317	8	1	2.5%	0.3%
32	軽費老人ホーム（ケアハウス、A、B）	MA	317	16	1	5.0%	0.3%
33	地域包括支援センター（在宅介護支援センター）	MA	317	40	2	12.6%	0.6%
34	総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当）	MA	317	30	7	9.5%	2.2%
35	総合事業（訪問型サービス（「34」以外））	MA	317	10	2	3.2%	0.6%
36	総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当）	MA	317	48	10	15.1%	3.2%
37	総合事業（通所型サービス（「36」以外））	MA	317	15	2	4.7%	0.6%
38	総合事業（その他の生活支援サービス）	MA	317	9	1	2.8%	0.3%
	無回答		15				

問2(4) 事業所の種類（サテライトか本体か）

	小規模多機能型居宅介護（サテライトでない）	サテライト型小規模多機能型居宅介護	無回答
	317	306	11
		96.5%	3.5%

※問2(4)で「1. 小規模多機能型居宅介護（サテライトでない）」と回答した方

問2(5) サテライトの数

	0か所	1か所	2か所	無回答
	272	262	10	0
		96.3%	3.7%	0.0%

問2(6) 登録・通い・宿泊の定員定員数

	登録定員	通い定員	宿泊定員
平均	26.6	15.7	7.4
有効回答	330	328	329
無回答	2	4	3
最小	10	6	0
最大	32	21	9
合計	8,763	5,143	2,444

問2(7) 令和4年10月1日時点の実登録者数

	実登録者数	1日あたりの通い利用者	1日あたりの宿泊利用者	1日あたりの延べ訪問回数
平均	20.9	10.8	4.4	13.6
1名以上	324	323	294	312
0名	1	0	29	8
有効回答	325	323	323	320
無回答	7	9	9	12
最小	0	1	0	0
最大	30	21	9	391
合計	6,784	3,482	1,408	4,363

問2(8) 昨年度（の会計年度）の収支差率

SA	全体	-10%以下	-10%より上～-5%以下	-5%より上～0%未満	0%以上～5%未満	5%以上～10%未満	10%以上	不明（把握していない場合も含む）	無回答
	196	38	20	23	63	29	23	107	29
		19.4%	10.2%	11.7%	32.1%	14.8%	11.7%		

※合計は不明・無回答を除外

問3(1) 令和4年10月1日時点の職員数

	総計	常勤※（実人数）					非常勤※（実人数）				
		計	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者	計	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者
平均	15.0	9.3	6.7	0.8	0.9	1.0	5.7	4.6	0.8	0.2	0.0
1人以上	326	324	323	200	267	315	309	300	179	68	11
0人	0	2	3	126	59	11	17	26	147	258	315
有効回答	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326
無回答	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
最小	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	31	17	14	3	3	4	23	22	6	2	2
合計	4,886	3,038	2,184	245	291	318	1,848	1,500	263	73	12

問3(2) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、採用した職員数と、退職した職員数

	採用者数-退職者数										
	採用者数（実人数）						退職者数（実人数）				
	計	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者		計	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者
平均	0.4	2.7	2.1	0.4	0.1	0.1	2.3	1.8	0.3	0.1	0.1
1人以上		263	234	77	36	24	250	222	81	28	20
0人	75	25	54	211	252	264	38	66	207	260	268
有効回答	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
無回答	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
最小	-7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	19	27	21	5	2	2	16	15	3	2	1
合計	114	768	598	102	43	25	654	514	90	30	20

問3(3) 適正と考える職員数（実人数）

平均
1人以上
0人
有効回答
無回答
最小
最大
合計

適正と考える職員数（実人数）				
計	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者
平均	15.1	12	2	1
1人以上	318	313	308	304
0人	0	5	10	14
有効回答	318	318	318	318
無回答	14	14	14	14
最小	1	0	0	0
最大	31	26	6	3
合計	4,816	3,666	489	352
現在の職員数（常勤＋非常勤）	14.99	11.30	1.56	1.12
適正と考える職員数－現在の職員数	0.16	0.23	-0.02	-0.01
	-0.04			

3人以上不足
2人不足
1人不足
適正（差し引き0）
適正より多い
無回答
有効回答

全体	介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者
3人以上不足	18	14	0	0
2人不足	21	19	2	0
1人不足	34	38	16	7
適正（差し引き0）	227	38	94	109
適正より多い	15	13	10	6
無回答	17	3	3	3
有効回答	315	122	122	122

全体 (N=315)	介護職員 (N=122)	看護師・准 看護師 (N=122)	介護支援専 門員 (N=122)	管理者 (N=122)
5.7%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%
6.7%	15.6%	1.6%	0.0%	0.0%
10.8%	31.1%	13.1%	5.7%	0.8%
72.1%	31.1%	77.0%	89.3%	95.1%
4.8%	10.7%	8.2%	4.9%	4.1%
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問3(4) 求人状況（令和4年10月1日時点）

SA					
全体	求人している	まだ求人していないが	求人しておらず、予定もない	無回答	
		令和4年度中に求人する予定がある			
	325	228	22	75	7
		70.2%	6.8%	23.1%	

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方

問3(5) 求人に利用している媒体

		実数	%	
1 自社募集（ホームページ等）	MA	226	125	55.3%
2 求人サイトや雑誌への出稿	MA	226	96	42.5%
3 公共職業安定所（ハローワーク）での募集	MA	226	200	88.5%
4 人材紹介会社への依頼	MA	226	72	31.9%
5 人材派遣会社への派遣依頼	MA	226	50	22.1%
6 法人本部等への採用・人員補充依頼	MA	226	82	36.3%
7 その他	MA	226	11	4.9%
無回答		2		

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方

問3(6) 最も長い期間求人しているもの、及び求人開始年月

1 もっとも長い期間求人しているもの

SA	1. 自社募集（ホームページ等）	2. 求人サイトや雑誌への出稿	3. 公共職業安定所（ハローワーク）での募集	4. 人材紹介会社への依頼	5. 人材派遣会社への派遣依頼	6. 法人本部等への採用・人員補充依頼	7. その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	無回答
	210	39	14	132	8	3	9	5
		18.6%	6.7%	62.9%	3.8%	1.4%	4.3%	2.4%

2 求人開始後の期間

	0年0か月	0年7か月	1年	1年7か月	2年	2年7か月	3年	3年7か月以上	
	から0年6か月	から1年	から1年6か月	から2年	から2年6か月	から3年	から3年6か月		無回答
	165	52	11	30	8	12	9	29	14
	31.5%	6.7%	18.2%	4.8%	7.3%	5.5%	17.6%	8.5%	63

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方
問3(7) 採用希望職員数

採用希望職員計					
		介護職員	看護師・ 准看護師	介護支援 専門員	管理者
平均	2.6	1.8	0.5	0.2	0.1
1人以上	208	196	78	46	18
0人	0	12	130	162	190
有効回答	208	208	208	208	208
無回答	20	20	20	20	20
最小	1	0	0	0	0
最大	23	16	4	2	1
合計	538	379	94	47	18

	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	
採用希望職員数	208	0	65	65	38	15	11	6	2	4	1	1	20
		0.0%	31.3%	31.3%	18.3%	7.2%	5.3%	2.9%	1.0%	1.9%	0.5%	0.5%	

※問3(4)で「1. 求人している」と回答した方

問3(8)	求人条件			実数	%
	1 介護職員としての実務経験がある	MA	221	99	44.8%
	2 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がある	MA	221	67	30.3%
	有資格である（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	MA	221	93	42.1%
	4 夜間帯の勤務ができる	MA	221	111	50.2%
	5 その他	MA	221	23	10.4%
	6 特になし	MA	221	78	35.3%
	無回答		7		

問3(9) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、応募があったものの採用に至らなかったケースの有無

	あった	なかった	無回答	
SA	208	112	96	20
	53.8%	46.2%		

※問3(9)で採用に至らなかったケースがあった場合

問3(10)	応募に対して採用に至らなかった理由		実数	%	
	1 介護職員としての実務経験がなかった	MA	92	11	12.0%
	2 特養やデイサービスなど訪問介護に限らず介護の実務経験がなかった	MA	92	5	5.4%
	有資格でなかった（介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、看護師、准看護師等）	MA	92	3	3.3%
	4 夜間帯の勤務ができなかった	MA	92	18	19.6%
	業務への適性がなかった（利用者の状態に応じた柔軟な対応やコミュニケーション能力等）	MA	92	54	58.7%
	6 その他	MA	92	10	10.9%
	7 わからない（法人本部による一括採用等）	MA	92	17	18.5%
	無回答		20		

問3(11) 職員の確保・定着のために実施している取組・効果の高い取組

		実施している			効果を感じている			
			実数	%		実数	%	
1	待遇の改善（給与・賞与等）	MA	324	182	56.2%	283	90	31.8%
2	休日の取得しやすさの改善	MA	324	218	67.3%	283	119	42.0%
3	柔軟な勤務時間制度の整備（時短勤務制度等）	MA	324	211	65.1%	283	124	43.8%
4	休職制度の整備	MA	324	126	38.9%	283	52	18.4%
5	採用直後のフォローの充実（当初の指導や研修・引継ぎ等）	MA	324	185	57.1%	283	68	24.0%
6	スキルアップのための支援（研修の実施や研修参加支援等）	MA	324	217	67.0%	283	77	27.2%
7	業務の効率化（機械やICTの活用等）	MA	324	99	30.6%	283	37	13.1%
8	職員同士のコミュニケーション機会の充実	MA	324	152	46.9%	283	68	24.0%
9	職場の雰囲気改善	MA	324	206	63.6%	283	99	35.0%
10	その他	MA	324	11	3.4%	283	8	2.8%
11	特になし	MA	324	6	1.9%	283	52	18.4%
	無回答		8			49		

※問3(11)で「効果を感じている」取組が1つ以上あると回答した方

問3(12) 問3(11)で効果を感じているとお答えの取組のうち、最も効果を感じている取組について、具体的にどのような取組をされて効果を感じられているのかお答えください。

SA	待遇の改善 （給与・賞 与等）	休日の取得 しやすさの改 善	柔軟な勤務 時間制度の 整備（時短 勤務制度 等）	休職制度の 整備	採用直後の フォローの充 実（当初の 指導や研修・ 引継ぎ等）	スキルアップの ための支援 （研修の実 施や研修参 加支援等）	業務の効率 化（機械や ICTの活用 等）	職員同士の コミュニケー ション機会の 充実	職場の雰囲気 の改善	その他	無回答	
1 最も効果を感じている取組	228	43	59	44	2	15	13	7	18	24	3	104
		18.9%	25.9%	19.3%	0.9%	6.6%	5.7%	3.1%	7.9%	10.5%	1.3%	

問4(1) 小多機における通いサービス、泊まりサービス、訪問サービスを24時間365日一体的に提供することによる利用者のメリット

		実数	%
1	ニーズに応じた組み合わせで随時サービス提供が受けられる	325	306 94.2%
2	その日の状態に合わせた柔軟なサービス提供が受けられる	325	302 92.9%
3	顔なじみの職員による対応で安心感が得られる	325	301 92.6%
4	切れ目なく支援を受けられるため安心感が得られる	325	240 73.8%
5	通い、訪問、泊りのサービスを一括で受けることができるため手続き等の煩わしさが無い	325	285 87.7%
6	介護保険における訪問看護や、福祉用具貸与等とも併用しながら利用できる	325	248 76.3%
7	その他	325	19 5.8%
	無回答	7	

問4(2) 事業所で発現した具体的な効果

		実数	%
1	利用者の要介護度が改善した	323	100 31.0%
2	利用者の要介護度の維持につながった	323	225 69.7%
3	利用者のADL・IADLが改善した	323	142 44.0%
4	利用者の認知症高齢者の日常生活自立度が改善した	323	81 25.1%
5	利用者の趣味又は嗜好に応じた活動への参加頻度が増えた	323	143 44.3%
6	わからない	323	26 8.0%
7	その他	323	20 6.2%
	無回答	9	

問 4 (3) 令和4年10月1日時点の介護支援専門員の他の職務への勤務状況

介護支援専門員の実人数

平均	1.2
1人以上	330
0人	0
有効回答	330
無回答	2
最小	1
最大	8
合計	411

		1名	2名	3名	4名以上
介護支援専門員の実人数	330	266	53	9	2
		80.6%	16.1%	2.7%	0.6%

介護支援専門員のうち、次の業務と兼務している人数（延べ人数）

	貴事業所の 管理者と兼 務	貴事業所の 介護職員と 兼務	貴事業所の 看護職員と 兼務	貴事業所の その他（事 務職員等） 職員と兼務	他事業所の 介護支援専 門員と兼務	他事業所の 介護職員等 と兼務	上記のいずれ も兼務してい ない
平均	0.4	0.7	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
1人以上	121	208	17	13	34	4	32
0人	203	115	307	311	290	320	292
有効回答	324	323	324	324	324	324	324
無回答	8	9	8	8	8	8	8
最小	0	0	0	0	0	0	0
最大	2	4	2	10	2	1	6
合計	122	229	19	23	35	4	43

問4(4) ケアプラン作成時に意識して実施していること

		実数	%
通い、泊り、訪問を柔軟に組み合わせること			
1 で、本人のニーズや状態に合わせたサービスを 提供する	MA	327	307 93.9%
2 自立支援の視点を重視する	MA	327	249 76.1%
3 インフォーマルサービスを活用する	MA	327	194 59.3%
4 他の介護支援専門員の意見を求めている	MA	327	61 18.7%
5 他の専門職などから意見を求めている	MA	327	208 63.6%
6 地域住民から普段の生活の様子を聞いている	MA	327	73 22.3%
7 特に意識して実施していることはない	MA	327	7 2.1%
8 その他	MA	327	5 1.5%
無回答		5	

※問4(4)で「3. インフォーマルサービスを活用する」と回答した方に伺います

問4(5) よく活用しているインフォーマルサービス

			実数	%
1 配食サービス	MA	192	141	73.4%
2 送迎・移送サービス（公的補助の無い介護タクシー等は含まない）	MA	192	49	25.5%
3 訪問理美容サービス	MA	192	99	51.6%
4 緊急時の通報サービス	MA	192	71	37.0%
5 地域住民による支援（見守りなど）	MA	192	103	53.6%
6 その他	MA	192	8	4.2%
無回答		2		

問4(6) 登録者に係るケアプランのうち、地域の配食サービスや地域住民による支援などのインフォーマルサービスを盛り込んだ件数

平均	4.6
1件以上	249
0件	56
有効回答	305
無回答	19
最小	0
最大	26
合計	1418

※問2(7)で実登録者数1名以上と回答した事業所数 324

	0件	1件	2件	3件	4件	5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答
インフォーマルサービスを盛り込んだ件数	305	56	37	41	24	24	57	10	12	7	19
	18.4%	12.1%	12.1%	13.4%	7.9%	7.9%	18.7%	3.3%	3.9%	2.3%	

問4(7) ケアプラン作成時に課題に感じていること

			実数	%
1 登録前に利用していたケアマネジャーとの調整（引き継ぎ）が難しい	MA	323	50	15.5%
2 医療機関などの関係機関との連携が難しい	MA	323	98	30.3%
3 他の介護支援専門員の意見を聞ける機会や参考にできる情報が少ない	MA	323	131	40.6%
4 地域のインフォーマルサービスに関する情報が少ない	MA	323	139	43.0%
5 利用者宅への訪問等、事業所の他の業務との両立が難しい	MA	323	118	36.5%
6 1人当たりの担当件数が多い	MA	323	28	8.7%
7 利用者本人、家族から必要以上のサービス提供を求められる	MA	323	176	54.5%
8 特に課題はない	MA	323	24	7.4%
9 その他	MA	323	8	2.5%
無回答		9		

問4(8) モニタリング（継続的なアセスメントを含む）の実施状況

① モニタリングの実施頻度

		1. 1月に 1回	2. 3週に 1回	3. 2週に 1回	4. 1週に 1回	その他	無回答
SA		327	314	4	1	2	6
		96.0%	1.2%	0.3%	0.6%	1.8%	5

② モニタリングにあたって重視していること

			実数	%
1 在宅生活の継続性の確認	MA	325	274	84.3%
2 利用者のADL・IADLに関する情報の取得	MA	325	245	75.4%
3 利用者の医療情報の取得	MA	325	192	59.1%
4 利用者の現在の生活状況の確認	MA	325	305	93.8%
5 利用者家族の状況、家族との関係性の確認	MA	325	228	70.2%
6 他の介護保険サービスの利用状況の確認	MA	325	111	34.2%
7 インフォーマルサービスの利用状況の確認	MA	325	109	33.5%
8 利用しているサービスの種類と回数が適切かどうかの確認	MA	325	206	63.4%
9 その他	MA	325	1	0.3%
無回答			7	

③ ②の回答のうち、最も重視していること

		1. 在宅 生活の継 続性の確 認	2. 利用 者のADL・ IADLに関 する情報 の取得	3. 利用 者の医療 情報の取 得	4. 利用 者の現在 の生活状 況の確認	5. 利用 者家族の 状況、家 族との関 係性の確 認	6. 他の 介護保険 サービスの 利用状況 の確認	7. イン フォーマル サービスの 利用状況 の確認	8. 利用し ているサー ビスの種類 と回数が 適切かどう かの確認	その他	無回答
SA		306	89	50	3	123	20	0	0	21	0
		29.1%	16.3%	1.0%	40.2%	6.5%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	26

問4(9) 令和4年10月に、登録者のケアプラン又は小規模多機能型居宅介護計画を変更した回数と、変更した主な理由

1 ケアプランを変更した回数

平均	2.5
1回以上	241
0回	66
有効回答	307
無回答	25
最小	0
最大	70
合計	754

	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6～10回	11～20回	21～30回	31～40回	41～50回	51回以上	無回答
ケアプラン変更回数	307	66	75	73	43	22	11	11	3	1	0	1	25
	21.5%	24.4%	23.8%	14.0%	7.2%	3.6%	3.6%	1.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.3%	

2 ケアプランを変更した主な理由

※ケアプランを変更した回数が「1回以上」と回答した事業所について集計

		実数	%
1 利用者の状態の変化	MA	229	201 87.8%
2 利用者のニーズの変化	MA	229	112 48.9%
3 家族の都合（体調不良、外出予定等）	MA	229	51 22.3%
4 事業所の都合（職員配置の変更等）	MA	229	5 2.2%
5 その他	MA	229	18 7.9%
無回答		12	

3 小規模多機能型居宅介護計画を変更した回数

平均	1.6
1回以上	148
0回	150
有効回答	298
無回答	34
最小	0
最大	60
合計	475

	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6～10回	11～20回	21～30回	31～40回	41～50回	51回以上	無回答
居宅介護計画変更回数	298	150	42	55	22	12	4	10	1	0	0	1	34
	50.3%	14.1%	18.5%	7.4%	4.0%	1.3%	3.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	

4 小規模多機能型居宅介護計画を変更した主な理由

※居宅介護計画を変更した回数が「1回以上」と回答した事業所について集計

		実数	%
1 利用者の状態の変化	MA	139	118 84.9%
2 利用者のニーズの変化	MA	139	65 46.8%
3 家族の都合（体調不良、外出予定等）	MA	139	27 19.4%
4 事業所の都合（職員配置の変更等）	MA	139	2 1.4%
5 その他	MA	139	9 6.5%
6 小規模多機能型居宅介護計画をケアプランと兼ねている	MA	139	18 12.9%
無回答		9	

問5(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、新たに小多機の利用を開始した人の数と、利用を開始する前に利用していたサービス

1 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、新たに小多機の利用を開始した人の数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均	0.5	0.6	2.9	2.0	1.6	1.1	0.5	9.2
1人以上	102	112	264	239	216	188	91	311
0人	214	204	52	77	100	128	225	5
有効回答	316	316	316	316	316	316	316	316
無回答	16	16	16	16	16	16	16	16
最小	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	6	6	16	13	12	11	13	48
合計	170	178	901	640	511	356	146	2,902

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0人	214	204	52	77	100	128	225	67.7%	64.6%	16.5%	24.4%	31.6%	40.5%	71.2%
1人	62	73	53	79	92	104	54	19.6%	23.1%	16.8%	25.0%	29.1%	32.9%	17.1%
2人	20	23	68	64	46	47	30	6.3%	7.3%	21.5%	20.3%	14.6%	14.9%	9.5%
3人	15	10	49	41	37	19	5	4.7%	3.2%	15.5%	13.0%	11.7%	6.0%	1.6%
4人	3	3	23	18	14	9	1	0.9%	0.9%	7.3%	5.7%	4.4%	2.8%	0.3%
5人	1	1	30	13	15	3	0	0.3%	0.3%	9.5%	4.1%	4.7%	0.9%	0.0%
6人	1	2	14	13	6	1	0	0.3%	0.6%	4.4%	4.1%	1.9%	0.3%	0.0%
7人	0	0	6	5	4	2	0	0.0%	0.0%	1.9%	1.6%	1.3%	0.6%	0.0%
8人	0	0	11	3	0	0	0	0.0%	0.0%	3.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
9人	0	0	3	0	1	1	0	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%
10人	0	0	5	0	0	1	0	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
11人	0	0	0	1	0	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%
12人	0	0	0	1	1	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%
13人	0	0	0	1	0	0	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%
14人	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
15人	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16人以上	0	0	2	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	316	316	316	316	316	316	316	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2 小多機の利用を開始する前に利用していたサービスの内訳

	在宅サービス※1	介護老人福祉施設※2	介護老人保健施設	介護医療院・介護療養型医療施設	特定施設入居者生活介護※2	認知症対応型共同生活介護	医療機関（入院）	介護保険サービス等なし ※3	わからない	その他
平均	3.5	0.2	0.4	0.0	0.0	0.1	2.0	1.9	0.2	0.5
1人以上	214	24	72	4	11	15	215	166	17	41
0人	93	283	235	303	296	292	92	141	290	266
有効回答	307	307	307	307	307	307	307	307	307	307
無回答	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
最小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	33	15	26	2	1	2	33	21	13	23
合計	1062	53	137	5	11	18	626	598	56	145

- ※1 以下のサービスを指します。
- ・訪問系サービス…訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護 等
 - ・通所系サービス…（地域密着型）通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション等
 - ・短期入所系サービス…短期入所生活介護、短期入所療養介護 等
 - ・多機能系サービス他…（自事業所以外の）小多機、看護小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与 等

- ※2 地域密着型を含む
- ※3 医療機関（入院）の利用者を除く

問5(2) 令和4年10月1日時点で、サービスの利用の開始を待機している人数

平均	0.7
1人以上	71
0人	251
有効回答	322
無回答	10
最小	0
最大	35
合計	210

		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上	無回答
待機者数	322	251	22	26	11	1	5	5	0	0	1	0	0	10
		78.0%	6.8%	8.1%	3.4%	0.3%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	

問5(3) 今後の利用者の確保方針

		現在よりも利 用者数を増 やしたい	現在の利用 者数を維持 したい	現在よりも利 用者数を減 らしたい	無回答
SA	313	210	101	2	19
		67.1%	32.3%	0.6%	

※問5(3)で「1. 現在よりも利用者数を増やしたい」と回答した方に伺います

問5(4) 増やしたい人数(増加後の総数)と要介護度別の増やしたい人数

	増加後の総 数	実登録者と の差	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均	23.7	4.1	0.0	0.2	0.7	1.4	1.4	0.5	0.3	4.5
1人以上	208	207	3	14	39	72	74	38	21	119
0人	0	1	116	105	80	47	45	81	98	0
有効回答	208	208	119	119	119	119	119	119	119	119
無回答	2	2	91	91	91	91	91	91	91	91
最小	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1
最大	36	18	2	3	5	6	8	4	3	18
合計	4,928	854	5	20	84	161	170	63	30	533

問5(5) 利用者増加に向けた今後の取組

		実数	%
1 居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	MA	208	192 92.3%
2 医療機関への周知・営業活動を行う	MA	208	173 83.2%
3 通常の事業の実施地域を拡大する	MA	208	14 6.7%
4 保険者と連携しセミナーの開催や案内・事例集の作成等を行い、サービスを周知する	MA	208	20 9.6%
5 その他	MA	208	13 6.3%
6 特になし	MA	208	20 9.6%
無回答		2	

※問5(3)で「3. 現在よりも利用者数を減らしたい」と回答した方に伺います

問5(6) 利用者削減の方針

	減少後の総 数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平均	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-
1人以上	2	0	0	0	0	0	0	0	0
0人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	2	2	2	2	2	2	2	2
最小	2	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	5	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	0	0	0	0	0	0	0	0

問5(7) 利用者を削減したい理由

		実数	%
1	十分な職員数の確保が難しい（職員の退職の予定がある等）	MA 2	2 100.0%
2	職員1人あたりの業務量が多い	MA 2	0 0.0%
3	居宅までの距離が遠い利用者が多いため、採算が合わない	MA 2	0 0.0%
4	その他	MA 2	1 50.0%
	無回答	0	

問5(8) 新規サービス利用者増加のためにやっている現在・過去の実組

		実数	%
1	居宅介護支援事業所への周知・営業活動を行う	MA 327	287 87.8%
2	医療機関への周知・営業活動を行う	MA 327	263 80.4%
3	通常の事業の実施地域を拡大する	MA 327	37 11.3%
4	セミナーの開催や案内・事例集の配布を行う	MA 327	33 10.1%
5	その他	MA 327	30 9.2%
5	特になし	MA 327	28 8.6%
6	無回答	5	

問5(10) 1 紹介したものの、利用開始に至らなかったケースの数

平均	3.2
1件以上	222
0回	102
有効回答	324
無回答	8
最小	0
最大	34
合計	1023

問5(10) 2 紹介したものの、利用開始に至らなかった理由

	利用者が現在のサービスの事業所や担当者を変えたくなかった	利用者が現在のケアマネジャーを変えなかった	現在の利用しているサービスで十分に利用者のニーズに対応できていた	認知症等の症状が重く、自事業所での対応が困難であった	利用者が施設・居住系サービスを希望していた	家族が施設・居住系サービスを希望していた	経済的負担が大きかった	利用者や家族にサービスの内容を十分に理解してもらえなかった	利用者が入院した	その他	内訳無回答
平均	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4	0.5	2.8
1件以上	53	34	40	35	28	65	73	25	94	45	19
0回	271	290	284	289	296	259	251	299	230	279	305
有効回答	324	324	324	324	324	324	324	324	324	324	324
無回答	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
最小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	11	8	8	8	7	15	13	9	5	22	8
合計	93	53	64	48	53	144	131	54	123	150	60

		実数	%	
いずれかの理由に回答		324	215	66.4%
理由は把握していない	MA	324	1	0.3%
利用開始に至らなかったケースはない	MA	324	108	33.3%
無回答		8		

問6(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間の運営推進会議の開催回数

	全体	書面開催										
平均	5.2	3.9										
1回以上	307	266										
0回	15	34										
有効回答	322	300										
無回答	10	32										
最小	0	0										
最大	18	12										
合計	1,680	1,173										
		0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
開催回数	322	15	12	8	16	17	18	225	7	0	2	0
うち、書面開催	300	34	22	30	34	28	47	101	2	0	0	1
		11回	12回以上	無回答								
		1	1	10								
		0	1	32								

問6(2) 直近2回の運営推進会議の状況（1回目）

開催年月日

	令和2年		令和3年		令和4年					無回答
	以前	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
282	1	0	0	2	3	9	7	115	145	50
	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	1.1%	3.2%	2.5%	40.8%	51.4%	

議題

	実数			参考		
	実数	%		議題1	議題2	議題3
利用者の新たな役割を考える場	169	15	8.9%	12	3	0
利用者の困りごとを相談する場	169	36	21.3%	23	11	2
利用者に限らず困りごとを相談する場	169	58	34.3%	31	19	8
家族の意向や要望を確認する場	169	71	42.0%	30	25	16
医療との連携を考える場	169	9	5.3%	4	3	2
新たな連携先となる医療機関を相談する場	169	1	0.6%	1	0	0
地域の課題や防災等について考える場	169	75	44.4%	34	25	16
今後の地域の姿について考える場	169	31	18.3%	12	10	9
学生や教員の学習の場	169	0	0.0%	0	0	0
専門職の学習の場	169	2	1.2%	1	1	0
住民の学習の場	169	15	8.9%	6	4	5
知り合いを増やすことができる場	169	2	1.2%	0	0	2
地域にいる人材の発掘・活用の場	169	4	2.4%	0	0	4
地域にある商店・企業とのコラボレーションを 推進する場	169	0	0.0%	0	0	0
地域主催の行事について話し合う場	169	50	29.6%	15	15	20
無回答	163					

開催方法

		実数	%
1 対面	MA	311	118 37.9%
2 書面	MA	311	191 61.4%
3 オンライン	MA	311	4 1.3%
4 その他	MA	311	5 1.6%
無回答		21	

構成員の内訳

	全体	利用者	利用者の家族	地域住民の代表 ※	市区町村職員	地域包括支援センター職員	小多機について知見を有する者	社会福祉協議会職員	医療専門職	その他
平均	7.1	0.8	1.4	2.5	0.7	0.8	0.5	0.1	0.1	0.2
1人以上	281	86	175	260	165	226	103	24	27	41
0人	0	195	106	21	116	55	178	257	254	240
有効回答	281	281	281	281	281	281	281	281	281	281
無回答	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51
最小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	85	38	38	16	4	6	5	3	2	6
合計	2007	234	381	709	184	237	137	29	31	65

※ 自治会役員や民生委員等

構成員からの会議での要望や意見等

望や意見等			参考
	実数	%	発言者1 発言者2 発言者3
利用者	151	12 7.9%	9 1 2
利用者の家族	151	46 30.5%	29 10 7
地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	151	98 64.9%	66 28 4
市区町村職員	151	32 21.2%	13 14 5
地域包括支援センター職員	151	49 32.5%	18 16 15
小多機について知見を有する者	151	20 13.2%	10 8 2
社会福祉協議会職員	151	3 2.0%	1 2 0
医療専門職	151	7 4.6%	2 2 3
その他	151	10 6.6%	3 4 3
無回答	181		

構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無

	改善を行った	改善を行わなかった	無回答	
SA	112	72	40	220
	64.3%	35.7%		

直近2回の介護・医療連携推進会議の状況（2回目）

開催年月日	令和2年		令和3年		令和4年					無回答
	以前	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
	262	1	1	0	1	5	8	8	138	100
		0.4%	0.4%	0.0%	0.4%	1.9%	3.1%	3.1%	52.7%	38.2%

議題	実数			参考		
		実数	%	議題1	議題2	議題3
利用者の新たな役割を考える場	191	34	17.8%	32	2	0
利用者の困りごとを相談する場	191	70	36.6%	53	15	2
利用者に限らず困りごとを相談する場	191	74	38.7%	43	25	6
家族の意向や要望を確認する場	191	70	36.6%	23	33	14
医療との連携を考える場	191	16	8.4%	7	7	2
新たな連携先となる医療機関を相談する場	191	2	1.0%	1	0	1
地域の課題や防災等について考える場	191	73	38.2%	22	31	20
今後の地域の姿について考える場	191	26	13.6%	5	14	7
学生や教員の学習の場	191	1	0.5%	0	1	0
専門職の学習の場	191	3	1.6%	1	1	1
住民の学習の場	191	9	4.7%	1	3	5
知り合いを増やすことができる場	191	5	2.6%	1	1	3
地域にいる人材の発掘・活用の場	191	7	3.7%	1	3	3
地域にある商店・企業とのコラボレーションを推進する場	191	1	0.5%	0	0	1
地域主催の行事について話し合う場	191	29	15.2%	1	5	23
無回答	141					

開催方法		実数	%
1 対面	MA	291	89 30.6%
2 書面	MA	291	198 68.0%
3 オンライン	MA	291	6 2.1%
4 その他	MA	291	4 1.4%
無回答		41	

構成員の内訳	地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）									
	全体	利用者	利用者の家族	市区町村職員	地域包括支援センター職員	小多機について知見を有する者	社会福祉協議会職員	医療専門職	その他	
平均	7.2	0.8	1.4	2.5	0.6	0.8	0.5	0.1	0.1	0.3
1人以上	255	82	154	232	146	201	93	23	28	38
0人	0	173	101	23	109	54	162	232	227	216
有効回答	255	255	255	255	255	255	255	255	255	254
無回答	77	77	77	77	77	77	77	77	77	78
最小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	85	38	38	12	4	6	5	3	2	6
合計	1824	213	355	632	162	209	127	27	33	66

構成員からの会議での要望や意見等

	実数		%
利用者	127	13	10.2%
利用者の家族	127	32	25.2%
地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	127	85	66.9%
市区町村職員	127	23	18.1%
地域包括支援センター職員	127	40	31.5%
小多機について知見を有する者	127	10	7.9%
社会福祉協議会職員	127	6	4.7%
医療専門職	127	6	4.7%
その他	127	8	6.3%
無回答	205		

参考

発言者1	発言者2	発言者3
10	1	2
15	13	4
58	18	9
12	10	1
20	11	9
5	3	2
2	3	1
4	1	1
1	5	2

構成員からの会議での要望や意見等をもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無

	改善を行った		改善を行わなかった	無回答
SA	76	55	21	256
	72.4%		27.6%	

問6(3) 令和3年度の運営推進会議を活用した外部評価の状況

開催年月日		令和2年		令和3年		令和4年					無回答	
		以前	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
		197	1	27	4	5	30	87	18	7	18	135
			0.4%	9.6%	1.4%	1.8%	10.6%	30.9%	6.4%	2.5%	6.4%	
議題		実数		%		参考						
						議題1	議題2	議題3				
利用者の新たな役割を考える場		131	27	20.6%		26	1	0				
利用者の困りごとを相談する場		131	42	32.1%		28	14	0				
利用者に限らず困りごとを相談する場		131	52	39.7%		29	18	5				
家族の意向や要望を確認する場	SA	131	48	36.6%		21	15	12				
医療との連携を考える場	SA	131	6	4.6%		2	3	1				
新たな連携先となる医療機関を相談する場	SA	131	0	0.0%		0	0	0				
地域の課題や防災等について考える場		131	55	42.0%		16	23	16				
今後の地域の姿について考える場		131	27	20.6%		6	12	9				
学生や教員の学習の場		131	0	0.0%		0	0	0				
専門職の学習の場		131	5	3.8%		1	2	2				
住民の学習の場		131	5	3.8%		1	1	3				
知り合いを増やすことができる場		131	3	2.3%		1	0	2				
地域にいる人材の発掘・活用の場		131	2	1.5%		0	1	1				
地域にある商店・企業とのコラボレーションを 推進する場		131	2	1.5%		0	1	1				
地域主催の行事について話し合う場		131	16	12.2%		0	3	13				
無回答		201										
開催方法		実数		%								
1 対面		MA	236	74	31.4%							
2 書面		MA	236	154	65.3%							
3 オンライン		MA	236	2	0.8%							
4 その他		MA	236	10	4.2%							
無回答			96									
構成員の内訳		全体	利用者	利用者の家 族	地域住民の 代表 ※	市区町村 職員	地域包括 支援セン ター職員	小多機につ いて知見を 有する者	社会福祉 協議会職 員	医療専門 職	その他	
平均		7.3	0.8	1.6	2.5	0.7	0.9	0.5	0.1	0.1	0.3	
1人以上		223	67	149	207	130	177	80	18	14	29	
0人		0	155	73	16	93	46	142	204	208	193	
有効回答		223	222	222	223	223	223	222	222	222	222	
無回答		109	110	110	109	109	109	110	110	110	110	
最小		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
最大		85	38	38	19	3	6	4	3	3	12	
合計		1637	176	355	557	147	191	104	22	16	69	

※自治会役員や民生委員等

令和3年度自己評価において「できていないことが多い」又は「全くできていない」とした項目

			実数	%	
1	理念の明確化	MA	206	15	7.3%
2	適切な人材の育成	MA	206	39	18.9%
3	適切な組織体制の構築	MA	206	27	13.1%
4	適切な情報提供・共有のための基盤整備	MA	206	39	18.9%
5	安全管理の徹底	MA	206	27	13.1%
6	利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成	MA	206	24	11.7%
7	利用者の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し	MA	206	20	9.7%
8	介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供	MA	206	15	7.3%
9	共同ケアマネジメントの実践	MA	206	32	15.5%
10	多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献	MA	206	53	25.7%
11	地域への積極的な情報発信及び提案	MA	206	149	72.3%
12	地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画	MA	206	125	60.7%
13	結果評価	MA	206	16	7.8%
	無回答		126		

上記項目に対する外部評価コメント

	実数	%	発言者1	発言者2	発言者3
利用者	119	6	3	3	0
利用者の家族	119	25	14	6	5
地域住民の代表（自治会役員や民生委員等）	119	78	53	18	7
市区町村職員	119	29	17	10	2
地域包括支援センター職員	119	31	17	10	4
小多機について知見を有する者	119	13	8	4	1
社会福祉協議会職員	119	2	1	1	0
医療専門職	119	0	0	0	0
その他	119	3	1	0	2
無回答	213				

外部評価コメントをもとに、サービスの質の確保を図るためのサービス内容等について改善の有無

		改善を行った	改善を行わなかった	無回答	
改善の状況(N=110)	SA	110	80	30	222
			72.7%	27.3%	

問7(1) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、貴事業所の小多機の利用を終了した人の人数と、貴事業所の小多機利用終了後の状況

1 小多機の利用を終了した人

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	内訳無回答
平均	0.7	1.8	4.9	4.7	5.0	2.7	1.0	20.7	0.1
1人以上	43	52	201	225	227	212	148	306	12
0人	265	256	106	83	81	96	160	2	296
有効回答	308	308	307	308	308	308	308	308	308
無回答	24	24	25	24	24	24	24	24	24
最小	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最大	167	478	1,064	899	964	444	52	4,068	9
合計	220	540	1,512	1,448	1,525	844	298	6,378	23

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0人	265	256	106	83	81	96	160	86.0%	83.1%	34.5%	26.9%	26.3%	31.2%	51.9%
1人	32	42	77	82	80	113	87	10.4%	13.6%	25.1%	26.6%	26.0%	36.7%	28.2%
2人	9	7	62	57	64	55	37	2.9%	2.3%	20.2%	18.5%	20.8%	17.9%	12.0%
3人	1	2	28	39	32	21	12	0.3%	0.6%	9.1%	12.7%	10.4%	6.8%	3.9%
4人	0	0	18	22	26	10	7	0.0%	0.0%	5.9%	7.1%	8.4%	3.2%	2.3%
5人	0	0	7	11	12	5	3	0.0%	0.0%	2.3%	3.6%	3.9%	1.6%	1.0%
6人	0	0	7	4	3	5	1	0.0%	0.0%	2.3%	1.3%	1.0%	1.6%	0.3%
7人	0	0	0	6	4	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.3%	0.0%	0.0%
8人	0	0	0	1	4	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	1.3%	0.0%	0.0%
9人	0	0	0	1	0	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%
10人	0	0	0	1	0	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%
11人	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12人	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13人	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
14人	0	0	1	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
15人	0	0	0	0	1	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
16人以上	1	1	1	1	1	1	1	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
計	308	308	307	308	308	308	308	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2 小多機の利用を終了した人の終了後の状況

	在宅 ※1	施設・居住 系サービス へ移行	医療機関へ 入院	死亡 ※2	わからない	その他	内訳無回答
平均	0.8	3.0	2.3	1.3	0.0	0.1	12.9
1人以上	139	252	238	195	8	20	19
0人	177	64	78	121	308	296	297
有効回答	316	316	316	316	316	316	316
無回答	16	16	16	16	16	16	16
最小	0	0	0	0	0	0	0
最大	12	22	39	8	3	4	4063
合計	256	939	712	424	12	25	2368
	10.8%	39.7%	30.1%	17.9%	0.5%	1.1%	

※1 介護保険サービスの終了、別の在宅サービス等への移行
※2 サービス終了の契機が死亡の場合
※3 問7(1)①の「合計」と問7(1)②の合計の差分

問7(2) 施設・居住系サービスへ移行した人について、利用者本人（又はその家族等）は在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数をお答えください。

1 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数															
平均	1.5														
1人以上	133														
0人	73														
有効回答	206														
無回答	46														
最小値	0														
最大値	9														
合計	319														
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答		
		206	73	48	40	19	14	4	2	4	0	2	0	46	
		35.4%	23.3%	19.4%	9.2%	6.8%	1.9%	1.0%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%			
施設・居住系サービスへの移行率		0%	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	100%未満	100%	無回答	
		206	73	0	4	9	10	6	17	8	3	1	0	75	46
		35.4%	0.0%	1.9%	4.4%	4.9%	2.9%	8.3%	3.9%	1.5%	0.5%	0.0%	36.4%		
2 移行した施設・居住系サービスの内訳		合計	平均												
介護老人福祉施設（地域密着型を含む）		252	256	1.02	10.6%										
介護老人保健施設		252	939	3.73	38.9%										
介護医療院・介護療養型医療施設		252	712	2.83	29.5%										
特定施設入居者生活介護（地域密着型を含む）		252	424	1.68	17.6%										
認知症対応型共同生活介護		252	12	0.05	0.5%										
内訳無回答		252	72	0.29	3.0%										
		2415													

問7(3) 在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した利用者のうち、直近5人について施設・居住系サービスへ移行することになった主な理由をお答えください。

		実数		%	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
経済的理由により負担額の低いサービスを選択したため	MA	278	52	18.7%	25	16	6	4	1
医師により他のサービスの方が適していると判断されたため	MA	278	15	5.4%	9	2	3	1	0
医療依存度が高くなったため	MA	278	37	13.3%	24	6	5	2	0
認知症が重度化したため	MA	278	84	30.2%	41	22	13	6	2
周囲との問題（他の利用者とのトラブルなど）のため	MA	278	17	6.1%	12	3	1	0	1
家族にとって利用者の介護負担が大きいため	MA	278	165	59.4%	72	50	27	13	3
家族（世帯）の問題のため（主介護者の死去・別離、利用者に対する家族からの虐待など）	MA	278	31	11.2%	12	12	5	1	1
その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	MA	278	18	6.5%	8	6	3	0	1
無回答		23			5	5	1	7	5
有効回答		278			128	80	44	19	7

（参考）在宅での生活を希望していたが、やむを得ず施設・居住系サービスへ移行した人数

319

問8(1) 令和4年9月1日時点の利用者の基礎情報と利用状況等

	事業所別 利用者数	事業所別 要介護度										
平均	21.5	2.2										
有効回答	308	308										
無回答	24	0										
最小	1	0.4										
最大	58	4.0										
合計	6,633	673.0										
現在の要介護度	要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 不明											
	6,752	298	412	1904	1640	1234	803	461	30			
		4.4%	6.1%	28.2%	24.3%	18.3%	11.9%	6.8%				
認知症自立度	自立 I II II a II b III III a III b IV M 無回答											
	6,355	454	906	62	990	1538	28	1285	505	483	104	427
		7.1%	14.3%	1.0%	15.6%	24.2%	0.4%	20.2%	7.9%	7.6%	1.6%	
利用開始年月	H元～H5 H6～ H11～ H16～ H21～ H26～ R元※～ 無回答											
	年	H10年	H15年	H20年	H25年	H30年	R4年					
	6,385	150	2	4	32	187	1345	4,665	397	※H31年含む		
		2.3%	0.0%	0.1%	0.5%	2.9%	21.1%	73.1%				
住まいの形態	併設のサ 併設のサ 高住等 高住等以 無回答 外											
	6,631	712	5,919	151								
		10.7%	89.3%									
世帯状況	計 ※1	独居 ※2	高齢者の	その他の	不明		無回答					
		あり なし	み世帯	同居世帯								
	6,656	1,781	1,245	942	2,688	24	102	※1 計は不明、無回答を除外				
		26.8%	18.7%	14.2%	40.4%			※2 近居家族など日常的な支援者の有無				
居住場所までの移動時間	5分未満	5～10分	10～20	20～30	30分以上	不明	無回答					
		未満	分未満	分未満								
	6,663	1,741	1,963	2,076	742	141	18	101	※計は不明、無回答を除外			
		26.1%	29.5%	31.2%	11.1%	2.1%						
介護保険外サービス	利用あり	利用なし	無回答									
	6,560	1,555	5,005	222								
		23.7%	76.3%									
サービス提供回数（延べ回数） （令和4年9月1日～9月30日までの実績）	通い	介護職員による訪問		看護職員による訪問		宿泊						
		日中	夜間～早朝	日中	夜間～早朝							
平均	14.82	13.77	3.18	0.52	0.02	6.00						
1回以上	6,147	3,586	395	328	22	2,582						
0回	556	3,118	6,309	6,376	6,682	4,118						
有効回答	6,703	6,704	6,704	6,704	6,704	6,700						
無回答	79	78	78	78	78	82						
最小	0	0	0	0	0	0						
最大	55	374	250	44	13	94						
合計	99,362	92,322	21,301	3,480	110	40,188						

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
小規模多機能型居宅介護 ご利用者様満足度調査

問1 あなた（回答者）についてお聞きます。

(1) 本アンケートに回答いただいているあなたは、サービス利用者ご本人ですか。（1つに○）

	本人	家族等主 な介護者 の方
	454	155
	34.1%	65.9%

(2) あなたは、主に誰から介護を受けていますか。（1つに○）

同居の配 偶者・ パートナー	同居の子 同居の子	同居の子 の配偶者	同居の父 母	同居のそ の他親族	別居の家 族等	事業者 （小規模 多機能型 居宅介護 事業所の 職員）	その他
439	51	113	37	1	8	53	172
11.6%	25.7%	8.4%	0.2%	1.8%	12.1%	39.2%	0.9%

(3) サービス利用者ご本人の家族構成を教えてください。（1つに○）

1人暮らし	夫婦2人 暮らし（配 偶者65歳 以上）	夫婦2人 暮らし（配 偶者64歳 以下）	子世帯との 同居または 隣居	その他
456	155	50	6	190
34.0%	11.0%	1.3%	41.7%	12.1%

(4) ご家族と同居されている方に伺います。ご家族がお勤めに出られるなどで、日中にサービス利用者ご本人が一人で生活されることはありますか。（1つに○）

日中は一 人であるこ とが多い	日中も同 居家族とい ることが多 い
277	117
42.2%	57.8%

問2 ご利用中のサービスの印象についてお聞きます。

(1) ご利用中のサービスについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つ回答)

① その日の要望に応じた、臨機応変なサービスを提供してもらっている。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	457	312	136	7	0	2 -
		68%	30%	2%	0%	0%

② いつでも対応してもらえる安心感がある。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	458	327	119	9	0	3 -
		71.4%	26.0%	2.0%	0.0%	0.7%

③ ケアの内容を変更する度に丁寧に説明してもらっている。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	452	284	142	15	0	11 4
		62.8%	31.4%	3.3%	0.0%	2.4% 0.9%

④ 通い、訪問、泊りのサービスを一括で受けることができるため煩わしさが無い。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	442	318	104	6	0	14 10
		71.9%	23.5%	1.4%	0.0%	3.2% 2.3%

⑤ 通いサービスの利用についてとても満足している。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	429	281	135	9	0	4 19
		65.5%	31.5%	2.1%	0.0%	0.9% 4.4%

⑥ 訪問サービスの利用についてとても満足している。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	250	165	70	7	0	8 187
		66.0%	28.0%	2.8%	0.0%	3.2% 74.8%

⑦ 泊りサービスの利用についてとても満足している。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
311	200	91	5	1	14
64.3%	29.3%	1.6%	0.3%	4.5%	42.8%

⑧ 在宅生活を続ける助けになってくれている。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
447	343	85	2	0	17
76.7%	19.0%	0.4%	0.0%	3.8%	0.0%

⑨ サービスを利用することで、家族が安心できていると感じる。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
450	349	81	3	0	17
77.6%	18.0%	0.7%	0.0%	3.8%	0.0%

⑩ 施設に比べて料金が安いいため、助かっていると感じる。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
450	170	138	50	3	89
37.8%	30.7%	11.1%	0.7%	19.8%	0.0%

⑪ なじみの担当者やケアマネジャーに対応してもらえるので安心感がある。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
457	346	99	7	0	5
75.7%	21.7%	1.5%	0.0%	1.1%	0.0%

⑫ 訪問でも通いでも同じ内容のケアが受けられる。

そう思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
441	196	88	15	0	142
44.4%	20.0%	3.4%	0.0%	32.2%	0.0%

問3 ご利用中のサービスについてお聞きます。

(1) 対応の時間帯ごとに、どのくらい家族の負担軽減につながっていると思いますか。(それぞれ1つ回答)

① 日中（午前8時～午後8時）の時間帯

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	424	284	113	5	0	22
	67.0%	26.7%	1.2%	0.0%	5.2%	3.5%

② 夜間・深夜・早朝（午後8時～翌日午前8時）の時間帯

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	271	175	53	15	0	28
	64.6%	19.6%	5.5%	0.0%	10.3%	56.8%

(2) 緊急時の要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。(それぞれ1つ回答)

① 緊急時の連絡（電話等）による相談

	全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	388	166	182	4	2	34
	42.8%	46.9%	1.0%	0.5%	8.8%	14.9%

② 緊急時の連絡に応じた訪問

	全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	279	112	121	6	0	40
	40.1%	43.4%	2.2%	0.0%	14.3%	57.0%

※問2(1)⑤で「1～5（「6. 対象サービスを受けていない」以外）」と回答した方に伺います。

(3) 通いサービスにおいて、支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。
(あてはまるものそれぞれ1つ回答)

① トイレ等の介助

	全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
	312	183	113	7	1	8
	58.7%	36.2%	2.2%	0.3%	2.6%	23.4%

② 水分補給や食事の準備等の生活支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
361	231	112	5	0	13
64.0%	31.0%	1.4%	0.0%	3.6%	7.5%

③ 服薬介助（おくすりの服用の支援等）

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
336	264	67	1	0	4
78.6%	19.9%	0.3%	0.0%	1.2%	14.9%

④ 入浴、整容（着替え・身だしなみ）の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
360	222	124	8	2	4
61.7%	34.4%	2.2%	0.6%	1.1%	7.2%

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
346	123	148	23	3	49
35.5%	42.8%	6.6%	0.9%	14.2%	11.6%

※問2(1)⑥で「1～5（「6. 対象サービスを受けていない」以外）と回答した方に伺います。

(3) 訪問サービスにおいて、支援内容ごとの要望に対して、どのくらい対応してもらえていますか。
（あてはまるものそれぞれ1つ回答）

① トイレや寝返り等の介助

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
106	48	47	2	0	9
45.3%	44.3%	1.9%	0.0%	8.5%	119.8%

② 水分補給や室温管理、食事の準備等の生活支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
153	70	72	5	0	6
45.8%	47.1%	3.3%	0.0%	3.9%	52.9%

③ 服薬介助（おくすりの服用の支援等）

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
154	106	44	1	0	3
68.8%	28.6%	0.6%	0.0%	1.9%	51.9%

④ 入浴、整容（着替え・身だしなみ）の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
123	59	57	2	1	4
48.0%	46.3%	1.6%	0.8%	3.3%	88.6%

⑤ 余暇活動、社会活動への参加の支援

全て要望 通り	ある程度 要望通り	あまり要望 通りでない	全く要望通 りでない	わからない	対象サービ スを受けて いない
130	46	47	13	1	23
35.4%	36.2%	10.0%	0.8%	17.7%	76.2%

巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業
町村保険者票 単純集計表

問1(2) 事業所数（R4年10月1日時点）

	定期巡回 サービス	小多機
平均値	0.94	4.09
1以上	406	874
0か所	806	341
有効回答	1,212	1,215
無回答	9	6
最小	0	0
最大	79	171
全体	1,134	4,964

問2(1) 第8期計画における数値目標（計画値）の設定

1 ①定期巡回サービス	定めた	定めなかつた	無回答
	1,101	632	469
	57.4%	42.6%	120
2 ②小多機	定めた	定めなかつた	無回答
	1,109	886	223
	79.9%	20.1%	112

※問2(1)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1．定めた」と回答した市区町村
問2(2) 定期巡回サービスの計画値の設定に活用した指標

	実数	%
1 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計	627	531
2 日常生活圏域などの区域の数	627	104
3 サービスへの参入が見込める事業所の数	627	144
4 その他	627	43
無回答	5	6.9%

※問2(2)で「1．被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計」と回答した市区町村
問2(3) 定期巡回サービスの需要の指標

	実数	%
1 被保険者数の推移	529	380
2 要介護認定者数の推移	529	412
3 認知症高齢者数の推移	529	98
4 各サービスの利用率の推移	529	392
5 施設・居住系サービスの待機者数の推移	529	77
6 在宅生活の継続を希望する利用者の割合の推移	529	71
7 高齢者の世帯状況の推移	529	84
8 その他	529	40
無回答	2	7.6%

※問2(1)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「1．定めた」と回答した市区町村
問2(4) 第8期計画における定期巡回サービスの位置づけ

	実数	%
1 日中・夜間を通じて、定期訪問と随時訪問により在宅生活を支えるサービス	622	539
2 住み慣れた地域における暮らしの継続を実現するサービス	622	410
3 家族介護者の介護離職の防止に向けたサービス	622	135
4 施設・居住系サービスの待機者を減らすためのサービス	622	58
5 その他	622	27
無回答	10	4.3%

※問2(1)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1 . 定めた」と回答した市区町村

問2(5) 定期巡回サービス普及のための取組

	実数		%
1 事業所開設のための設備、周知費用等の補助 ※1	614	217	35.3%
2 事業所開設のための公有地や施設の貸与等	614	3	0.5%
3 運営費の補助	614	14	2.3%
4 独自報酬の設定	614	5	0.8%
5 人材確保のための支援 ※2	614	33	5.4%
6 住民やケアマネジャーへの定期巡回サービスについての周知	614	102	16.6%
7 その他	614	29	4.7%
8 特になし	614	327	53.3%
無回答	18		

※1 自治体独自の補助金を含む。

※2 自治体ＨＰ等への求人情報の掲載、介護職への復帰を希望する方と事業所とのマッチング支援、合同説明会の開催等

問2(6) 第7期計画における定期巡回サービスの数値目標（計画値）の設定

	定めた	定めなかった	無回答
	1,090	566	524
	51.9%	48.1%	131

※問2(6)で定期巡回サービスのサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1 . 定めた」と回答した市区町村

問2(7) 第7期計画における定期巡回サービスの計画値に対する実績

	計画値に達した	計画値に達しなかった	無回答
	565	225	340
	39.8%	60.2%	1

※問2(7)で「2.計画値に達しなかった」と回答した市区町村

問2(8) 第7期計画の計画値に達しなかった理由

	実数		%
1 定期巡回サービスよりも、24時間対応の訪問介護事業所や小多機事業所などが整備されたため	337	7	2.1%
2 見込みよりも利用者が増えなかったため	337	200	59.3%
3 新規利用者数よりも利用終了者数が上回ったため	337	6	1.8%
4 事業者の参入がなかったため	337	134	39.8%
5 新規参入よりも事業廃止・休止が上回ったため	337	24	7.1%
6 その他	337	21	6.2%
無回答	3		

※問2(1)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1. 定めた」と回答した市区町村
問2(9) 小多機の計画値の設定に活用した指標

	実数		%
1 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計	876	758	86.5%
2 日常生活圏域などの区域の数	876	172	19.6%
3 サービスへの参入が見込める事業所の数	876	235	26.8%
4 その他	876	46	5.3%
無回答	10		

※問2(9)で「1. 被保険者数の推移など、サービスの需要に関する将来推計」と回答した市区町村
問2(10) 小多機の需要の指標

	実数		%
1 被保険者数の推移	758	576	76.0%
2 要介護認定者数の推移	758	615	81.1%
3 認知症高齢者数の推移	758	163	21.5%
4 各サービスの利用率の推移	758	563	74.3%
5 施設・居住系サービスの待機者数の推移	758	106	14.0%
6 在宅生活の継続を希望する利用者の割合の推移	758	98	12.9%
7 高齢者の世帯状況の推移	758	149	19.7%
8 その他	758	42	5.5%
無回答	0		

※問2(1)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1. 定めた」と回答した市区町村
問2(11) 第8期計画における小多機の位置づけ

	実数		%
1 住み慣れた地域における暮らしの継続を実現するサービス	878	851	96.9%
2 家族介護者の介護離職の防止に向けたサービス	878	244	27.8%
3 施設・居住系サービスの待機者を減らすためのサービス	878	136	15.5%
4 その他	878	30	3.4%
無回答	8		

※問2(1)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1. 定めた」と回答した市区町村
問2(12) 小多機普及のための取組

	実数		%
1 事業所開設のための設備、周知費用等の補助 ※1	870	326	37.5%
2 事業所開設のための公有地や施設の貸与等	870	31	3.6%
3 運営費の補助	870	13	1.5%
4 独自報酬の設定	870	15	1.7%
5 人材確保のための支援 ※2	870	75	8.6%
6 住民やケアマネジャーへの小多機についての周知	870	212	24.4%
7 その他	870	22	2.5%
8 特にない	870	379	43.6%
無回答	16		

※1 自治体独自の補助金を含む。
※2 自治体ＨＰ等への求人情報の掲載、介護職への復帰を希望する方と事業所とのマッチング支援、合同説明会の開催等

問2(13) 第7期計画における小多機の数値目標（計画値）の設定	定めた	定めなかった	無回答
	1,107	859	248
	77.6%	22.4%	114

※問2(13)で小多機のサービス量等の見込みにかかる数値目標を「 1. 定めた」と回答した市区町村

問2(14) 第7期計画における小多機の計画値に対する実績	計画値に達した	計画値に達しなかった	無回答
	856	331	525
	38.7%	61.3%	3

※問2(14)で「2. 計画値に達しなかった」と回答した市区町村

問2(15) 第7期計画の計画値に達しなかった理由	実数		%
1 小多機よりも、訪問介護事業所や通所介護事業所などが整備されたため	521	21	4.0%
2 見込みよりも利用者が増えなかったため	521	378	72.6%
3 新規利用者数よりも利用終了者数が上回ったため	521	15	2.9%
4 事業者の参入がなかったため	521	136	26.1%
5 新規参入よりも事業廃止・休止が上回ったため	521	39	7.5%
6 その他	521	38	7.3%
無回答	4		

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に0を回答した市区町村
問3(1) 定期巡回サービス事業所の整備予定

	整備する予定がある	現在検討中である	整備する予定はない	無回答
	786	50	96	640
	6.4%	12.2%	81.4%	20

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問3(2) 整備内容やスケジュール

1 整備予定の事業所数

平均値	1.13
1以上	48
0か所	0
有効回答	48
無回答	2
最小	1
最大	3
全体	54

2 サービス開始予定

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年以降	無回答
開始年月	41	2	32	7	0	9
終了年月	27	0	10	15	2	23
	4.9%	78.0%	17.1%	0.0%	0.0%	
	0.0%	37.0%	55.6%	7.4%	0.0%	

開始から終了までの期間	0か月以上6か月以下	7か月以上1年未満	1年以上1年6か月以下	1年7か月以上2年未満	2年以上	終了時点未記載	無回答
	38	15	9	1	0	1	12
	39.5%	23.7%	2.6%	0.0%	2.6%	31.6%	

3 整備に当たっての公募の有無

	有	無	無回答
	49	40	9
	81.6%	18.4%	1

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問3(3) 定期巡回サービスの利用ニーズの把握方法

	実数	%
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	47	26
2 在宅介護実態調査での把握	47	22
3 介護保険事業計画策定委員会にて意見聴取	47	16
4 地域の通いの場での意見聴取	47	2
5 地域ケア会議での地域課題の抽出	47	6
6 関係団体への確認	47	15
7 近隣の自治体への確認	47	4
8 その他	47	12
無回答	3	25.5%

※問3(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問3(4) 事業者の参入意向の把握方法

	実数	%
管内事業所に定期巡回サービスの参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	46	17
2 管内事業所に電話で聞き取りした	46	8
3 業界団体や事業者団体に確認した	46	4
4 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	46	7
5 その他	46	19
無回答	4	41.3%

※問3(1)で「3. 整備する予定はない」と回答した市区町村
問3(5) 整備する予定がない理由

	実数		%
1 サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である	635	165	26.0%
2 事業所の参入が見込まれない	635	413	65.0%
3 自治体全体で訪問に対応できる職員が不足している	635	195	30.7%
4 他の介護サービスによって需要に対応できている	635	126	19.8%
5 その他	635	36	5.7%
無回答	5		

※問3(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問3(5)で「1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である」と回答した市区町村
問3(6) 定期巡回サービスの利用ニーズの把握方法

	実数		%
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	259	134	51.7%
2 在宅介護実態調査での把握	259	132	51.0%
3 介護保険事業計画策定に係る委員会等にて意見聴取	259	62	23.9%
4 地域の通いの場での意見聴取	259	8	3.1%
5 地域ケア会議での地域課題の抽出	259	59	22.8%
6 職能団体への確認	259	11	4.2%
7 近隣の自治体への確認	259	12	4.6%
8 その他	259	30	11.6%
9 ニーズは把握していない	259	45	17.4%
無回答	2		

※問3(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問3(5)で「2. 事業所の参入が見込まれない」と回答した市区町村
問3(7) 事業者の参入意向の把握方法

	実数		%
管内事業所に定期巡回サービスの参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	500	54	10.8%
2 管内事業所に電話で聞き取りした	500	29	5.8%
3 業界団体や事業者団体に確認した	500	29	5.8%
4 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	500	7	1.4%
5 その他	500	56	11.2%
6 事業所の参入意向は把握していない	500	351	70.2%
無回答	9		

※問3(5)で「4. 他の介護サービスによって需要に対応できている」と回答した市区町村
問3(8) 定期巡回サービスの代替となるサービス

	実数		%
1 夜間対応型訪問介護	125	4	3.2%
2 小多機	125	64	51.2%
3 看護小規模多機能型居宅介護	125	19	15.2%
4 訪問介護	125	98	78.4%
5 訪問看護	125	94	75.2%
6 通所介護及び地域密着型通所介護	125	59	47.2%
7 認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）	125	47	37.6%
8 特定施設入居者生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護	125	24	19.2%
9 介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	125	48	38.4%
10 介護老人保健施設	125	45	36.0%
11 介護医療院	125	16	12.8%
12 近隣市区町村の定期巡回サービス	125	23	18.4%
13 その他	125	1	0.8%
無回答	1		

※問1(2)で小多機事業所数に0を回答した市区町村
問4(1) 小多機事業所の整備予定

	整備する予定がある	現在検討中である	整備する予定はない	無回答
	312	26	38	248
	8.3%	12.2%	79.5%	29

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問4(2) 整備内容やスケジュール

1 整備予定の事業所数

平均値	1.00
1以上	26
0か所	0
有効回答	26
無回答	0
最小	1
最大	1
全体	26

2 サービス開始予定

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年以降	無回答
開始年月	23	3	9	11	0	3
終了年月	9	0	3	3	2	17
	13.0%	39.1%	47.8%	0.0%	0.0%	
	0.0%	33.3%	33.3%	22.2%	11.1%	

開始から終了までの期間

	0か月以上6か月以下	7か月以上1年未満	1年以上1年6か月以下	1年7か月以上2年未満	2年以上	終了時点未記載	無回答
	23	7	0	0	0	1	15
	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	65.2%	3

3 整備に当たっての公募の有無

	有	無	無回答
	26	18	8
	69.2%	30.8%	0

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問4(3) 小多機の利用ニーズの把握方法

	実数		%
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	26	12	46.2%
2 在宅介護実態調査での把握	26	10	38.5%
3 介護保険事業計画策定に係る委員会等にて意見聴取	26	11	42.3%
4 地域の通いの場での意見聴取	26	0	0.0%
5 地域ケア会議での地域課題の抽出	26	3	11.5%
6 関係団体への確認	26	7	26.9%
7 近隣の自治体への確認	26	1	3.8%
8 その他（下の入力欄に具体的な内容を記入）	26	4	15.4%
無回答	0		

※問4(1)で「1. 整備する予定がある」と回答した市区町村
問4(4) 事業者の参入意向の把握方法

		実数	%
管内事業所に小多機の参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	26	4	15.4%
2 管内事業所に電話で聞き取りした	26	8	30.8%
3 業界団体や事業者団体に確認した	26	5	19.2%
4 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	26	0	0.0%
5 その他	26	11	42.3%
無回答	0		

※問4(1)で「3. 整備する予定はない」と回答した市区町村
問4(5) 整備する予定がない理由

	実数		%
1 サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である	248	77	31.0%
2 事業所の参入が見込まれない	248	161	64.9%
3 自治体全体で訪問に対応できる職員が不足している	248	64	25.8%
4 他の介護サービスによって需要に対応できている	248	44	17.7%
5 その他	248	12	4.8%
無回答	0		

※問4(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問4(5)で「1. サービスを必要とする利用者がいない、あるいは少数である」と回答した市区町村
問4(6) 小多機の利用ニーズの把握方法

	実数		%
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査での把握	96	60	62.5%
2 在宅介護実態調査での把握	96	61	63.5%
3 介護保険事業計画策定委員会にて意見聴取	96	15	15.6%
4 地域の通いの場での意見聴取	96	6	6.3%
5 地域ケア会議での地域課題の抽出	96	25	26.0%
6 関係団体への確認	96	9	9.4%
7 近隣の自治体への確認	96	6	6.3%
8 その他	96	13	13.5%
9 ニーズは把握していない	96	0	0.0%
無回答	19		

※問4(1)で「2. 現在検討中である」と回答、あるいは問4(5)で「2. 事業所の参入が見込まれない」と回答した市区町村
問4(7) 事業者の参入意向の把握方法

	実数		%
1 管内事業所に小多機の参入意向に係るニーズ調査（アンケート等）を実施した	194	2	1.0%
2 管内事業所に電話で聞き取りした	194	11	5.7%
3 業界団体や事業者団体に確認した	194	10	5.2%
4 自治体主催の説明会や勉強会等で聞き取りした	194	4	2.1%
5 その他	194	24	12.4%
6 事業所の参入意向は把握していない	194	151	77.8%
無回答	5		

※問4(5)で「4. 他の介護サービスによって需要に対応できている」と回答した市区町村
問4(8) 小多機の代替となるサービス

	実数		%
1 夜間対応型訪問介護	44	1	2.3%
2 定期巡回サービス	44	2	4.5%
3 看護小規模多機能型居宅介護	44	3	6.8%
4 訪問介護	44	36	81.8%
5 訪問看護	44	26	59.1%
6 通所介護及び地域密着型通所介護	44	35	79.5%
7 認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）	44	25	56.8%
8 特定施設入居者生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護	44	8	18.2%
9 介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	44	25	56.8%
10 介護老人保健施設	44	21	47.7%
11 介護医療院	44	5	11.4%
12 近隣市区町村の小多機	44	13	29.5%
13 その他	44	0	0.0%
無回答	0		

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に1 以上を回答した市区町村
問5(1) 介護・医療連携推進会議への参画状況

1 事業所数		令和2年度		令和3年度	
	平均値		1.56		1.76
	1箇所以上		255		271
	0か所		26		11
	有効回答		281		282
	無回答		125		124
	最小		0		0
	最大		17		19
	全体		438		496
2 開催回数/年度と書面会議の開催状況		開催回数/年度		書面会議開催回数/年度	
		令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
	平均値	2.40	2.89	1.71	2.19
	1回以上	226	250	185	220
	0回	53	30	93	58
	有効回答	279	280	278	278
	無回答	127	126	128	128
	最小	0	0	0	0
	最大	12	21	12	17
	全体	670	809	475	609
3 参加者数		自治体職員 参加者数		包括職員 参加者数	
		令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
	平均値	1.41	1.80	1.62	2.18
	1人以上	139	138	157	158
	0人	31	29	16	10
	有効回答	170	167	173	168
	無回答	236	239	233	238
	最小	0	0	0	0
	最大	12	13	14	26
	全体	239	301	280	367

※問5(1)で「a. 貴自治体の職員」に1 以上を入力した市区町村
問5(2) 自治体による外部評価コメント

		実数		%
事業所の自己評価において、できてい				
1	ないと評価した項目に対する改善方法等の提案	77	20	26.0%
2	事業所のケアの内容に対する技術的助言	77	6	7.8%
3	他事業所での取組の紹介	77	7	9.1%
4	事業所の自己評価の追認（自己評価のとおり、異議無しなど）	77	57	74.0%
5	その他	77	18	23.4%
無回答		61		

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に1 以上を回答した市区町村
問5(3) 外部評価を受けた改善の内容

※問1(2)で定期巡回サービス事業所数に1 以上を回答した市区町村
問5(4) 定期巡回サービス事業所の利用者・家族から自治体に寄せられた苦情・相談等

1 利用者・家族からの苦情・相談の有無		有	無	無回答
		395	34	361
		8.6%	91.4%	11
2 延べ件数				
	平均値（有効回答で除算）	1.25		
	平均値（1件以上該当件数で除算）	1.33		
	1件以上	30		
	0件 ※	2		
	有効回答	32		
	無回答	2		
	最小	0		
	最大	3		
	全体	40		

※「把握していない」場合に0と回答

※問5(4)で「有」を選択した市区町村

問5(5) 苦情・相談の内容

	実数		%
1 サービスの質に関すること	33	16	48.5%
2 事業所職員の勤務態度に関すること	33	10	30.3%
3 説明や情報の不足に関すること	33	10	30.3%
4 暴力・ハラスメントに関すること	33	1	3.0%
5 利用者負担に関すること	33	3	9.1%
6 契約・手続に関すること	33	4	12.1%
7 その他	33	6	18.2%
無回答	1		

※問5(4)で「有」を選択した市区町村

問5(6) 他サービスに対する苦情・相談の数との比較

	実数		%
1 定期巡回サービスの苦情、相談の方が 多い	33	3	9.1%
2 定期巡回サービスよりも苦情や相談が 多いサービスがある	33	6	18.2%
3 定期巡回サービス以外の苦情、相談の 方が多い	33	22	66.7%
4 わからない	33	6	18.2%
無回答	1		

※問1(2)で小多機事業所数に 1 以上を回答した市区町村

問5(7) 運営推進会議への参画状況

1 事業所数		令和2年度		令和3年度	
	平均値	4.06		4.23	
	1か所以上	738		752	
	0か所	24		10	
	有効回答	762		762	
	無回答	112		112	
	最小	0		0	
	最大	50		49	
	全体	3,093		3,225	
2 開催回数/年度と書面会議の開催状況		開催回数/年度		書面会議開催回数/年度	
		令和2年度		令和3年度	
	平均値	18.19	19.34	12.78	13.76
	1回以上	715	733	630	673
	0回	44	28	122	83
	有効回答	759	761	752	756
	無回答	115	113	122	118
	最小	0	0	0	0
	最大	269	264	212	264
	全体	13,807	14,718	9,614	10,399
3 参加者数		自治体職員 参加者数		包括職員 参加者数	
		令和2年度		令和3年度	
	平均値	4.42	6.92	4.71	7.72
	1人以上	545	491	570	516
	0人	49	44	29	22
	有効回答	594	535	599	538
	無回答	280	339	275	336
	最小	0	0	0	0
	最大	68	168	67	264
	全体	2,626	3,702	2,819	4,153

※問5(7)で「a. 貴自治体の職員」に 1 以上を入力した市区町村

問5(8) 自治体による外部評価コメント

		実数		%	※自己評価のとおり、異議無しなど)
事業所の自己評価において、できてい					
1	ないと評価した項目に対する改善方法等の提案	373	105	28.2%	
2	事業所のケアの内容に対する技術的助言	373	43	11.5%	
3	他事業所での取組の紹介	373	55	14.7%	
4	事業所の自己評価の追認 ※	373	300	80.4%	
5	その他	373	39	10.5%	
	無回答	118			

問5(10) 小多機事業所の利用者・家族から自治体に寄せられた苦情・相談等
利用者・家族からの苦情・相談の有無

		有	無	無回答
		843	196	647
		23.3%	76.7%	31
延べ件数				
	平均値（有効回答で除算）	2.49		
	平均値（1件以上該当件数で除算）	3.06		
	1件以上	150		
	0件 ※	34		
	有効回答	184		
	無回答	12		
	最小	0		
	最大	39		
	全体	459		

※「把握していない」場合に0と回答

※問5(10)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(11) 苦情・相談の内容		実数	%
1 サービスの質に関すること	191	100	52.4%
2 事業所職員の勤務態度に関すること	191	78	40.8%
3 説明や情報の不足に関すること	191	84	44.0%
4 暴力・ハラスメントに関すること	191	23	12.0%
5 利用者負担に関すること	191	28	14.7%
6 契約・手続に関すること	191	49	25.7%
7 その他	191	33	17.3%
	無回答	5	

※問5(10)で「有」を選択した市区町村に伺います。

問5(12) 他サービスに対する苦情・相談の数との比較		実数	%
1 小多機の苦情、相談の方が多い	194	19	9.8%
2 小多機よりも苦情や相談が多いサービスがある	194	39	20.1%
3 小多機以外の苦情、相談の方が多い	194	106	54.6%
4 わからない	194	44	22.7%
	無回答	2	